臺灣日日新報 夕刊
十一月十七日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 ……
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

哀れ遷都の悲報に 支那民衆茫然

餘りに頼りない脆弱さに 欺瞞、宣傳を怨む

【上海十六日發同盟】大本營のみを殘して國民政府が遷都を決定するに至つたことは支那軍の大上海放棄に次いで餘りにも短時日の間に行はれたので内外人共に茫然自失、國民政府の抗日政策に踊らされ欺瞞の宣傳に晦まされてゐた民衆は今回の國民政府の脆弱性暴露に驚愕しその頼むに足らざるを今更乍ら痛感してゐる模樣で、之に依り國民政府の將來性に重大暗影を投げると共に國民の思想上に相當變化を齎すべく時局の推移にも亦重大な示唆を與へるものとされてゐる

江上より猛射

【上海十六日發同盟】陸軍報道部午後九時發表 白茆口附近突然の敵前上陸陸軍部隊掩護を實施せる我が艦艇○○隻は引續き江上より陸軍に協力し福山方面の敵陣地に對し猛射を浴せこれに大打撃を與へたり

國府は正に累卵

政府要人は血眼 周章狼狽して財産整理

（上海十六日發同盟）國民政府の遷都決定するや政府各機關はごつた返へす大混亂に陷り政府各要人は全く落着きを失つて周章狼狽重要書類や財産の整理運搬などで血眼となつてゐる、各院長並に各部長は夫々擔當部署の移轉先について行く模樣であるが孔祥熙財政部長及び王寵惠外交部長は先づ眞先きに漢口に行くに決定、移轉後の外交折衝に當る筈で交通部長兪飛鵬は長沙に赴き專ら鐵路並に水路の連絡確保に當る筈である

長期抗日は空宣傳 大本營もすぐ奧地へ

【上海十六日發同盟】行政機關を奧地に移轉して大本營のみを南京に殘したことは南京をして單に戰略上の一地點たらしめたのみならず蔣介石の對日長期抗戰の實意を示すものとされるが連戰連敗蘇州も既に累卵の危きに在る今日果して何時まで頑張り得るか極めて疑問とされる所で結局戰局の推移を見極めた上短期間内に國民政府の後を追つて奧地に遁入するの已むなきに至るであらうと觀測される、なほ國民政府の移轉に依り支那側は所謂長期抵抗の形態を本格的に備へるに至つたが今後に豫想される財政、經濟上の重大な變化に失望落膽して離れ行く民衆を如何にして引摺つて行くか極めて興味ある問題として注目される

蔣は南京に留る

（ニューヨーク十六日發同盟）支那政府は遷都を決定したが十六日ニューヨーク着A・P南京電に據れば蔣介石は飽くまで南京に踏留まる事となり其の旨公式に發表した

南京死守を言明

【上海十七日發同盟】蔣介石は十七日國民に對し軍人として南京を死守する旨言明した

閉塞船を拿捕した 決死隊の苦心談 三日二晩食ふや食はず

【東京電話】○○にて十五日發本社特電】黄浦江は我が決死隊の手により十五日夜、敵の閉塞線を完全に破壞しこれが自由航行を確保、わが國の大作戰に素晴らしい大きな寄與をなしつつあるが記者は十五日閉塞船○○を訪ひ、敵閉塞船の防禦船上に三日二晩食ふや食はずに防禦船中和號に當つた決死二十一勇士あるを知り○○指揮官上井大尉及び決死隊長川副中尉より其の苦心談を聞く

上井指揮官談 十一日午後八時本艦は決死隊員二十一名を乘せ一路黄浦江上流の防敵艦船に向つた、敵は少しも氣がつかない、八時十八分目的の支那艦中和號に無事横付けるや用意の縄梯子で瞬時にして決死二十一勇士は船中におどり込んだ、此の時わが彼方から探照燈が照らされ敵前五十米の我々は敵トーチカ陣地から全く丸見えとなり、猛烈な機銃彈の爲め本隊は既に民ふに不利な所謂死中にあつたが、あくまで決死隊を援護する覺悟でトーチカ陣地の敵と二時間に亘り激戰した、此の戰鬪にて本艦は一百六十五發の實彈射を受け、不幸戰死者二名を出したが嚴密の目に全決死隊員を無事中和に乘り移らしめることに成功したのは、全く天佑であつた

川副決死隊長談 中和號に乘船、直ちに我々は戰鬪配置につき第一夜は全員徹宵、敵は終夜間斷なく銃射をあびせて來る かくて十一日朝が來た、○○艇が重砲彈と糧食とを敵の猛射中を犯して持つて來て呉れた、午前十一時頃我々は重砲隊を中和號の艦尾に據付し万歳を叫んだ、曳船さへ來ればただちに引出せる態に出來てゐる、正午頃浦東岸の岸にはわが陸戰隊は放列を布き南市側の敵トーチカ陣地を制壓しどんどん打出した、敵も我々の乘つた中和號を砲撃せんとどんどん大砲を射つて來るが一發も命中せず、斯くてわが制壓攻撃に此の夜も明けた、第二日目（十三日）午前○○、○○、○○が次々と來た、午後四時三十分頃同少佐指揮の一隊が我々が敵城してゐる中和號にやつて來た、三ケ月間に亘つて黄浦江を閉塞した此の封鎖線は今ぞ帝國海軍の手で切開されたのだ、ときに午後五時二十七分、此の水路を塞いでゐた長さ二百八十米二千噸の汽船中和號はわが艦船に曳かれて下江し始めたのであつた、ふり返り見れば砲彈迸射の中に大きな水路が開いてゐるではないか、黄浦江の航行はこれから自由になるのだ、我々は……

日支問題解決を 聯盟に委ねて終幕 九國會議は結局徒勞

【ゼネバ十六日發同盟】九國條約國會議は來る二十二日開會されるが國際聯盟消息通の觀測に據れば會議は結局日支問題の解決を再び聯盟に委ねる旨決議して終幕する事ともならうと解される

九國條約を速に廢棄せよ 有志代議士會聲明

【東京十七日發同盟】對支問題有志代議士會は十六日午後幹事會を開催し左の趣旨の聲明を發表した 抑々九國條約なるものは千九百二十二年二月の成立にかかり爾來世界の形勢殊に東亞の事態は著しく變化せり、支那政權は屢々條約を無視しソ聯は公然外蒙及び新疆に進出し支那の領土保全を害し、且コミンテルンは千九百二十五年以來中國共産黨に指令し支那の人民戰線を結成せしめ抗日を指導せり、九國條約はワシントン軍縮條約と關聯して成立し相俟つて效力を存したるものなるが今や軍縮條約失效せり、國際聯盟の條約は事情の變化により廢棄せらるべしとの公法原則に則り帝國は直ちに九國條約を廢棄し今後彼等が口を九國條約に藉り日支間の事件に介入容喙するの途を絶つべきなり

英國製飛行機 香港に荷揚 廣東方面に輸送されん

【東京十六日發同盟】十六日夜確實なる筋への情報に依ればイギリスのグロスター飛行機會社製作の戰鬪機四、五十台分の材料が十日ソフイオス號に積込まれ香港に荷揚げしその中六、七台分は啓徳飛行場倉庫に、殘餘は他の飛行場倉庫に納められたが何れ廣東方面に輸送されるものと見られてゐる

上海の明暗二色 支那政府所屬機關は空ッポ

【上海十六日發本社特電】我軍の上海包圍完成に先立ち政府系各銀行支店員を始め財務所其他政府所屬機關の職員は續々南京に逃亡し逃げ後れた連中も役所に顏を出さず隱れ状態で今や上海政府機關は殆んど空つぽで敗殘國の悲哀をまざまざとさらしてゐる、ただ僅かに新聞がバンドの一部で名ばかりの執務をしてゐる、之に反し内外商社、民間銀行の建築連中も前にバンドのビジネスセンターに復歸を始め過去三ケ月間張りめぐらされた鐵條網をとり外しつつ高く積まれた土嚢もとり除き明るい活氣を見せ明暗二色の風景を見せてゐる

中野代議士來北

白山丸で來臺した東方會中野正剛代議士は總督府小林總督秘書官の案内で午前十時官邸に小林總督を訪問、三、四十分に亘り要談を遂げ十一時臺灣神社に參拜、續いて公學校、博物館、植物園、商品陳列館、中央研究所、第三高女等を視察の上午後二時過ぎ自動車で離北した寫眞は臺灣神社參拜の中野氏（中央）

大本營 最小規模に組織

【東京十七日發同盟】戰時大本營條例に代る大本營條例に基いて設置さるべき大本營は最小の規模に組織される筈でその大綱は大體次の如きものと想像されてゐる

一、參謀總長、軍令部總長を幕僚長とし陸海軍の幕僚長の下に夫々兵站總監部（總監は參謀次長及び軍令部次長兼務）を置き其下に各種機關並に衞生、運輸、交通等の各機關を置く

一、兵站總監部以外の各機關は幕僚長に直屬せしめる

一、別に陸海軍大臣は常に軍政機關を兩目として幕の幕僚長と並立の立場で大本營に參列する

尚新大本營令は全文三箇條乃至四箇條程度のものと見られる

侍從武官來新

【新竹電話】山縣侍從武官は十七日午前十時十分台北より自動車にて來新、州廳に赴き知事公室に赤堀知事、森田、經濟兩部長以下各課長、市内官衙長を接見、州廳前にて記念撮影をなし新竹天然瓦斯實驗所を見、自治會館にて晝食後、竹東街に赴き日本鑛業油業所視察、午後二時三十分新竹驛發上り急行で台北へ向つた

電力管理案に 業者は反對 協會理事會で決議

【東京十六日發同盟】電力協會では電力管理案に對し……全面的に反對する建前において十六日電力協會理事會を開催、池尾會長以下出席左の如き決議を行ひ電聯電力調査委員たる五大電力社長に善處方を一任した

今や擧國一致の國策で戰時經濟の確立に邁進すべき時局に際し苟くも業界の根本に變革を加へんとするが如きは到底賛成し難き所なり、臨時電力調査委員會は一層慎重に此点を考慮せられんことを希望す

南京在留外人數

【上海十七日發本社特電】國府の奧地移轉に伴ひ在留外人も續々南京を去る事となるが現在南京在留外人の數は左の如くである

英國人	三八	内女	一九
米國人	七〇	内女	一二
獨國人	一〇〇	内女	二
計			二〇八名

重砲兵退役延期

【東京十七日發同盟】陸軍では第一、四、十二、十六師團管下、關東州及び台灣に在る重砲兵聯隊に屬する昭和十年徴集現役兵にして來る三十日までにその在營期間及び現役期間を滿了すべきものに對し當分の内その期間を延長する旨十七日省令をもつて公布した

日本政府の意向を確かむ 英外務次官答辯

【ロンドン十五日發本社特電】英外務次官クランボーン卿は十五日下院に於て松井司令官が去る十一月外國記者團との會見で行つた上海英國租界に關する發言につき自由黨議員パーシイ・ハリス氏の質問に答へ左の如く述べた 松井司令官の右聲明に關して英政府は未だ報告に接しないが何れにせよ日本政府は既に支那に於ける英國の權益を尊重する旨確約して居る、併し政府として一應東京駐在クレーギー大使に訓令を發し日本政府の意向を確かめる措置をとつた

その日その日

"その日"が來た、南京都落ちの日だ、やがて之れが"斷末魔の日"に移りゆくは必定
○
南京すずめが、囁きながら四散してゆく、これぞ國民政府要人どもの、都落らの姿
○
飾り物だけを重慶へ移し、國都で御座い―では通用しまい
○
民國二十六年十一月十六日を以て、國民政府ここに滅亡す―と後世の著述子が大書するところ
○
支那軍の退却も迅速だが國民政府の金溜の六ケ方も早い、其の中には消えて無くなるのもあらう
○
"九國條約なんて、廢棄して了へ"は、五年前に吾等の強調した所、"有志代議士"やつとお判り
○
皇軍、頭に進み、頭に捷つ、斯ういふ時こそ、心驕らず、銃後の任の加重するを想へ

人事

▲佐治孝徳氏（臺中州内務部長）出府中の所十七日歸任
▲松原徹氏（總督府殖產局技師）十七日新竹より來北（鐵道ホテル）
▲佃勝三氏（臺灣合同鳳梨會社…）十八日高千穗丸にて歸阪
▲丸野唯一氏（臺北州警務部長）十七日屏東より歸北
▲北川利一氏（味の素本舗鈴木商店臺灣出張所長）十八日内地へ

★無絃琴★

國都南京は、四川省の重慶その他へ分散的に移す事に決定、その通りに運んでゐるらしいが、中華大民國の國都が危殆に陷り之を四川の山奧へまで移すなどといふ醜態は、異人間には到底できるものではない 詰り一身一家のみを重く見、國家も國民の上も何等考へない暴戾な軍閥の最後の喘ぎ又は狂態と看做す外はない▲重慶は、南京から揚子江を遡ぐ、遡り、江西省の九江、湖北省の武昌、漢口、宜昌等を經て四川省の山奧、南京からでも千數百里を距てて、交通の不便な地にある。昔は蜀の棧道など云つて要害の地だつたが今日の航空時代になつては誠に"お氣の毒さま"である▲尤も此の重慶へは司法、立法、行政、實業、教育、鐵道、參謀、監察などといふ政府の看板以上に出ないもの許りを持つて行き、大切な外交、財政、内政等の各部は漢口に置くといふのだから重慶を新國都など云つても形式だけのもので其の實は無く、實質的に南京政府は此の國都移轉決定と共に事實解消したも同然▲この國都の醜態振りを見ると、皇軍の威嚴を恐れて如何にかして之を逃れたいといふ底意が歴然と現はれてゐる様だが、同時に漢口に外交部を置き離れゆく外國の外交機關を引き留めて置かうと苦心した跡なども よく認める、けれども政府の實體が既に支離滅裂してゐるので"長期抗日"の體裁だけ作つた所で、今後の國民政府の命運不認は紛れも無い事と斷ねばならぬ。

浮標のごとき女 (140)

尾崎士郎作 梁川剛一畫

悲しき人々（九）

「もちろん歸りますよ、僕だつて待つてゐるんです」

木谷は、眼をパチパチと動かした。彼はまだ半信半疑の眼付で

「ほんとですか、今の話?」

桑田と會つた女がどうして一人であんなところを歩いてゐたのであらう。もしや――といふ氣持で木谷は鋭い視線を三重子の横顏へ向けた。

「さつきの――御一緒にいらしたといふのは桑田さんのことぢやないですか?」

「ちがひます」

三重子の顏はすぐに微笑に變つた。それから落ちつきのない氣持で立上がると眩しさうに眼をしばたたきながら

「わたし今桑田さんにお眼にかかることができないやうな境遇になりますの――お會ひしてもすぐお別れしなければいけないやうな」

木谷は勘の早さですぐ三重子の心を讀みとつたらしい。

「なんだかぼんやりわかるやうな氣もしますが――すると一體何處でお會ひになつたんです?」

「船の中よ」

といつたきり口をつぐんでしまつた。

「それで何にもお話はなさりなかつたんですか?」

「ええ、でも」

「ああさうですか」

木谷はやつと納得がいつたやうに大きくうなづいた。

「さうだとすると僕がさつきあんな處でお會ひするなんて、何だか妙な話ですね」

「でも、わたしやつとこれで落ちついたやうな氣持になりましたの あの方はきつとあたしを憎んでいらつしやいますわ」

「そんなことがあるもんですか、今まで一年近く桑田さんと一緒に暮してゐる間でも貴方の話の出なかつたことはありませんよ。あの人の藝術をほんとに勇氣づけてゐたのは――」

一本氣の青年の眼に……

子に通してから靜かに扉をあけて出ていつた。そのまま椅子にもたれてゐると騒々しい廊下にせかせかと話合ふ聲が聞え、跫音が廊下の方に遠ざかつて行くのを、夢のやうな想ひでぢつと耳をすましてゐると

「やあ、どうも」

といひながら木谷が扉をあけて入つてきた。

「やつぱり仰言る通りでした。あの人は確に大連から此の船に乘つたんですつて――それより今日の新聞にあの人の繪が素晴しい大問題になつてゐるといふことが出てゐるといつて知らせにきてくれた者があるんです」

「今の方――?」

「天津には桑田さんの歸つてくるのを一日千秋の想ひで待つてゐる男がいくらもあるんです。いまの男なぞはあの人にとつちやダニのやうな奴ですが、しかし酷い友人だから仕方がないんですよ」

「もしか――その方」

三重子はバンドマンをしてゐた頃の顏をありありと頭に描きながら言つた。

さへ、淀んでゐるのであつた。

「それや現實の見方ぢやないかもしれないけれど貴方の幻影であることは確かなんです――なんだかお話を聞いてゐるうちに僕もだんだん不安になつてきましたよ、それであの人は同じ汽車で天津へ着いたんぢやあないんですか?」

「いいえ、大連から船でお歸りになると仰言つてゐましたが」

「船で――?」

三重子は腰が碎かるやうな惑ひで

「でも、もう仕方がございませんわ」

その時みしみしと階段を上つて廊下を歩いてくる跫音が聞えた。桑田ではないか――といふ氣持が同時に二人の胸をかすめたのである。

「待つていらつしやい」

木谷は眼顏で、ぢつとしていらつしやいといふ意味をそつと三重

日の出 十二月號
矢崎部隊長 司會
將兵百二十名出席
保定陥落大座談會
見よ北支第一の大奮戰!!
皇軍破竹の秘…
上海戰線の…
英國はなぜ日本に…
風流赤裸隊長物語
戰爭は空中に始まり地中に終る
事變讀物の外に小說記事數十篇
六十錢 新潮社

韓復榘軍の反擊は 脆くも挫折す
機先を制した我用兵の妙

【平原十六日發同盟】韓復榘が黄河北岸の陣地に據つて大勢を挽回せんとして執つた反擊の戰法も遂に成らず敵の半數にも滿たぬ我が兵力をもつて戰線八里に亙る包圍陣を造り神速果敢な進撃の前に脆くも潰えたがこの戰鬪の裏には皇軍將兵の旺盛な戰鬪意識及び指揮官の用兵の妙に依り韓の企圖を根柢より挫折せしめたのである、即ち韓復榘は濟陽、黄河に迫る我軍を禹城、臨邑の線に於て邀撃しあはよくば德州を奪回せんと企圖し麾下の精鋭第二十九師を臨邑北方地區一帶に布陣せしめ新編制の第八十一師をその西南方地區、禹城附近には二十師の一箇旅、禹城、高唐間には第七十四師を配し加ふるに韓復榘自ら濟陽に出馬し十三日午前四時を期し一齊に攻勢に轉ぜんとしたがこの企圖は我軍の關知する所となり遂に疾風迅雷耳を蔽ふ遑も與へず一擧に追擊を開始したため敵は全く機先を制せられ再び起つ能はざるまでに叩き伏されたものである

何其豐も戰死

【平原十七日發本社特電】去る十一日の大名攻略戰に於て敵の十師は殆んど全滅したが何其豐も戰死した事判明した、何は馮治安の直系で北支事變勃發當時は旅長として苑平縣一帶の部隊を指揮し我軍と事を構へた元兇であつたが遂に大名の一戰で止めを刺されたものである

"皇軍の快速挺身 たゞ驚異のみ"
杭州灣敵前上陸の壯擧に參加した城野、永森兩氏談

【□□電話】去る十月二十八日〇〇港の〇〇艦隊を率ゐ〇〇に向けて〇〇を出發、未だ戰史に見ざる杭州灣の快速敵前上陸を敢行、遂に上海包圍の端を開いて當の支那は元より世界の耳目を衝動せしめた大壯擧に加はつた〇〇、水雷〇〇船〇〇は〇〇艦隊に先立つて十六日午後〇〇に歸港したが支那軍兵器其他多數の戰利品を滿載してゐた、軍監として乘込んだ城野七藏及び〇〇〇船長永森信之の兩氏は戰塵にまみれた武裝も勇ましく次の如く交々語つた

十一月一日〇〇に到着我々〇〇船隊は〇〇〇となり〇〇及び〇〇方面よりの〇〇船隊は〇〇、〇〇〇〇となり此〇〇の船隊が舳を 並べてまだ見ざる壯烈極まりなき大行進を起し杭州灣に乘入れて御承知の如き世界驚異の敵前上陸を敢行したのである、我々〇〇〇は兵員を乘せて先陣を承り次で〇〇〇が武器彈藥〇〇〇が糧秣を積んで之に從つた何しろ彼處は干滿の差がひどくて汐の干く時は一浬も二浬も干くのだから今まで滿々と水を湛へてゐた所が次の瞬間にはもう陸地になつてゐると云ふ始末で兵隊さんも裸で飛込み實に想像以上の苦心を拂つた

潮流 もはげしく上陸當時兵員には一名の犧牲もなかつたが馬は大分流された我が海陸呼應しての大猛擊上陸後上部隊の猛進擊始めて戰爭を見た我々にはただ驚異があるのみだつた、あの勇壯な状況はとても筆舌にはつくし難い皇軍の快速挺身振りは實際見た者のみしか信ぜられない程で六日に上陸して八日にはもう〇翼が松江に迫つてゐたのだから驚く、我〇〇船隊乘組員は非常に元氣旺盛で何等の犧牲もなかつたが途中〇隻が故障を起して隊列をはなれ翌日やうやく發見救助したものの杭州灣入口では一隻が遂に〇〇〇〇〇〇〇敵前上陸の際には〇〇〇隻が勢揃つて〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

其後 我〇〇丸は上海方面との連絡の任に當つたが〇〇〇〇のある〇〇に駐留中には敵が追擊砲を射ち出して彼我交戰となり一時は其眞中に挾つて膽をつぶした、數前上陸の際兵隊さんからお土產にと支那兵の銃器其他の武器をもらつたが精巧のものがあると聞いてゐたのにそれはほんの一部らしく四五十年も前の單發銃や、旧式の連發銃等もあり其不統一には驚いて了つた之等お土產の武器は手續終了次第〇〇神社に獻納市民の士氣を鼓舞する心算である

鰯の罐詰を利用し阿片密輸 犯人は三名

【基隆電話】既報基隆水上署の手で係が十五日午後入港大連丸で船山西丸で逮捕した阿片密輸入犯人は台北市建成町二四八許世傳(三〇)及宮前町二五八蔡福發(三〇)の兩名で鰯の罐詰を巧に切り拔き阿片を詰込みハンダづけにしこれを本物の罐詰と混合如何にも罐詰の輸入の如く裝つた新手の密輸方法を用ひて居り今回發見された價格約四千円、以前にも數回同樣手段で成功してゐたのだ、實際密輸額は恐らく一万円近くあるものと見られてゐる、尚一味として一船先きに歸つて來た台北市宮前町七五李錦標(三一)は支那紙幣六百餘円を所持してゐたことから疑はれ檢擧されて既に留置中であるがこれで逮捕したもの三名となり首魁許は三年前大連に渡つて大華商行を經營、事業の失敗より密輸を計畫したもので許の顏が廣いだけに關係者も尙多數ある見込である

多彩の船客を乘せ 白山丸基隆に寄港
中野正剛、坂本龍起の兩氏も乘船

【基隆電話】郵船歐洲メール白山丸は十七日未明神戸より基隆に入港したがイタリー及びドイツに赴く東方會の中野正剛代議士、臺灣の初代外事課長で今は望み叶つて白耳義大使館附參事官として歐洲外交の檜舞臺に乘出す、お馴染みの坂本龍起氏と其の家族、ナチス及びファシストと結ぶべく大擧乘出して行く大日本正義團酒井榮藏主盟と令息、令孃、木村慕希總務初め一行八名、印度へ教諭の研究に行く變り種の結延雄、カサブランカ領事勝田直吉、同じく田村書記生、エチオピヤのアヂス・アベバ總領事館附池野書記生、ペルサイ二總領事館青木書記生、旅順工科大學教授坂野博士、伯林駐在本社特別通信員中西賢三の諸氏に例の獨の留學生別師森八郎君以下九名の一行變つた所では印度政府初めての日本留學生として三年前來朝東大卒業後醫科學實驗所試驗場小石川高等蠶絲學校等で勉強し一年間は我が外務省の補助を受けて、今では日本語も巧にこなすカルカッタ大學の教授になるエス・エス・ラクチ氏(三〇)等が乘つてゐて相變らずの華やかさで船客の大部分は上陸して秋晴の基隆を見物、又一部は台北に向つたがお馴染みの坂本氏や知名の氏が多いだけに出迎人も多數殺到してサロンは賑つた尙同船は午後四時香港に向けて出港した

"大和民族が對外的に 發展のチャンスだ"
中野正剛氏力強く語る

中野正剛氏はライテング・ルームで東方會への便りを認めてゐたが記者の訪問に心よく不自由な足を引ずつてサロンに現はれ質問に應じて力強く次の如く語つた

其の間 一ヶ月半、勿論ナポリに上陸してイタリー、ドイツを訪問、アメリカ經由で歸る豫定だがムッソリーニ首相にもヒトラー總統にもお會ひする、日、獨、伊防共協定は三國協制を發展させて放漫なる國際聯盟に對立せしめる事となる、昭和六年以來の日本の動向といふものは國民を代表せる政府の云ふ通りにはならずに反つて逆に逆にと進んで來た、それは新しい國際的環境の中に自然に目覺めた國民の大自覺が國家を引ずつてここまで來たからである、政府は今まで何の爲に英、米に氣兼ねして來たのだ、三國協制の出來た今日何の遠慮など、もう何の必要もないのだ、北支戰線、上海戰線に於ける海軍の沿岸封鎖戰術に依つて吾々は

斷乎と して英國及び蘇聯を排擊して來た、獨、伊に對する日本の親善的至誠は既に歐洲の中から、デッキの上から自然に發生した、國民的の思想であり、それが兵隊さんの放棄にまで感染して國家的動向を國民の自覺で引ぱつて行く様になつて來たのだ、私は其の底の底からあふれて來る國民の力に押されてふらざる國民的感情を傳へるのが私の使命である、日、獨、伊の如き正直で勤勉な大民族は今まで安逸で意惰で有閑生活をやつてゐた他民族と比較して世界秩序の中に自己の生存權を眞先に主張し得るものだと考へてゐる急激な民族は今までどれだけ日本を排擊せんとしたか、支那の抗日すら彼等の魔手に躍らされたものではないか、今や大和民族は對外的に發展し得る千載

一遇の チャンスである 世界は今後三國協制と國際聯盟を中心とするブロックとの二つの分野にはつきりと分れることとなれば世界戰爭の勃發も考へられないことはないが、なあに上海の戰爭は支那の方から逃げ出して行くさ、これは金融資本主義列國の金で築城式防備を極端にやつたものだが、そいつも皿と肉彈でたたき潰した日本の偉力は特に世界最大のものではないか、支那の戰爭はこれから崩れる一方だ、只吾々として考へるべきは日本は戰爭には勝つても必ず外交で負けるといふことだ、もう二度と再び上海戰爭を繰返すことのない様に此の度の犧牲をして效果ならしめる様にしなくてはならない、宣戰

布告な しに初つた戰爭だから講和條約といつた様なものを紙の上に書現はす必要はないと、今後支那が長期抗日をやるといふなら吾々はただちに長期大陸政策を樹てなくてはならない、北支政權を承認し、獨、伊にも亦承認させるべきだ、これを不愉快に思ふ人間があつたら、さつさと退散して貰ふまでだ、上海を中心にした江蘇、浙江も近く南京から離れるだらう、今後は專ら戰爭は峠をこした、建設の事を考へるべきであつて國際聯盟などに誤間化されてはならい、アメリカでも講演を頼まれてゐるから大いにやつて來る、今日は總督府にもお伺ひするが私は今度が全く素裸は初の訪問だ

堅い團結をして來る
酒井正義團主盟談 ナチス、ファシストと

【基隆電話】正義團一行は黒のユニホームにハクシヤ付の長靴姿も勇ましくお土產に持つて行くといふ甲冑、鎧兜等も山の様に抱へてみた酒井主盟は語る

正義團とナチス、ファシストとの大同團結を圖る爲に乘出して行くのであつて歐米利加經由で歸つて來る、中野先生とは全く別行動だ、昨年十一月廿五日ドイツに於て防共協定が成立した際吾國朝野の一部名士から反對の聲が起つたがそれが大の獨逸にも聞いてナチスでは精神的にピッタリこないわだかまりを持つてゐるらしいのでそんな誤解を一掃するのが目的であつて政府がやるとなれば多少は英米にも氣兼ねがあらうから何の關係もない吾々が一役買つた理由である、勿論此の企ては在京獨、伊兩大使館を通して先方にも傳へてある、今度吾々正義團とナチス、ファシストの三國協制が團結して世界平和の礎石にならうとするのだ、アメリカでは出來得れば大統領にお會ひするが國民として日本の立場の苦しい所をよく說明する心算だ、大體ソ聯は支那を通して世界を混亂させ様としてゐるのである、それがコミンテルンの常道である、其の曉支那に於ける外國の權益は一體如何なるか日本はむしろ支那に於ける英米の權益を守つてゐるのだ、といふことを詳しく說明して判らせる積りにする心算だ

日本の實力に 十分自信を得た
坂本龍起氏談

白耳義に赴任の途次基隆に立寄つた前外事課長坂本龍起氏は十七日正午公室に小林總督を訪問したが同氏は語る

日本人の中には日本自身の國力を過少に評價してゐる向も無いでは無いが私は各方面の研究を爲した結果日本の實力に關し十分の自信を得て外國に赴任し得る事を非常に愉快に感じてゐる外國でも日本の力を輕んじてゐる向もある事と思ふが此點十分の認識を與へたいと考へてゐる九ヶ國條約が問題になつてゐるが、元來この條約は各國協調して互に助け合ふと云ふ前提條件の下に成立したものであるのに條約成立後世界の列强はブロック經濟を樹立して人爲的に協調を拒む樣になつたので、この條約の前提條件は破壞されるに至り從つて條約存在の效力も無くなつてゐる、この點も大いに闡明し度い、最後に本島民諸君も日本の國力に十分自信を持つて國力進展の上に協力されん事を望む

魔の海・關門海峽の 海底掘進を開始
下關側竪坑坑底から

【福岡本社特置員發】昨年九月十九日世界土木界の注視を浴びて起工式を上げた國鐵御自慢の關門鐵道トンネル工事は夜を日に繼いでの掘鑿戰士の奮鬪により相次で起る幾多の難關を突破して下關側は六月下旬門司側は九月初旬それぞれ竪坑の掘鑿を完了したので愈々魔の海關門海峽の海底に掘進すべく十一月十六日午前十時から下關側の工事現場に於て釘宮所長以下關係者參列嚴かな修祓式を行ひ工事の安全を祈願した後竪坑坑底から海底に向つて横に三本の鑿岩機が鋭く打立てられ海底征服のスタートが切られた、即ち之れ迄の掘鑿は地表から地下に向つて掘鑿されたのであるが今後は横に海底を掘り進むもので之に對し對岸の門司側からは明年匆々着手雙方から掘り進んで海底の眞ン中處で雙方から突當つて貫通せしめるもので此のトンネルの全長千二百米この工費六百五十万円約一ヶ年を要する豫定である、而して之れは所謂豆トンネルと稱するもので高さ幅共に二米五十糎の半円形を爲し千分の五のゆるやかな勾配が付いて居り主として地質調査の爲めであるが本トンネル掘鑿の曉は排水坑となるものである、掘鑿による湧水は豆トンネルに於ても相當の多量が豫想され之れが排水用として竪坑底には百馬力、七十馬力、三十五馬力各二台宛が用意されてある、尙鐵道トンネルに對して國道トンネルの掘鑿も着々工事進捗し既に下關側は三分の一門司側は四分の一の竪坑が掘進されてゐるので本年度内には竪坑を完了新年度に入ると共に之れ又海底に掘進して鐵道トンネルと同時頃に豆トンネルを貫通すべく意氣込んでゐる

林長二郎傷害 犯人捕はる

【京都十七日發同盟】林長二郎傷害犯人は十六日午後八時すぎ京都市東山の山科音羽牛尾山中に潛伏中を府刑事課員に依り逮捕された右は朝鮮慶尚北道生れ元自動車運轉手金成億(三七)で長二郎が松竹を捨てて突如東寶に入社した事に憤慨して兇行に及んだと自白してゐる

酒井榮藏氏 總督を訪問

白山丸で寄台した大日本正義團主盟酒井榮藏氏の一行は十七日午前十一時半公室に小林總督を訪問した

臺北聯合保甲 壯丁團の檢閲

臺北聯合保甲壯丁團では國民精神總動員實施計畫に基き十九日正午より台銀グラウンドに於て團下九團の團員の檢閲を行ひ午後四時より市內万華クラブに於て保正會議を開催、國民精神總動員計畫實施要項諮問事項の答申を求め保甲規約の全般的改正について協議する

あすの天氣

臺北地方 北の和風曇後雨
北部地方 北の疾風曇後雨
東部地方 北の和風曇後雨
西部地方 北の和風曇
南部地方 北東の疾風曇後雨

概況(十七日) 强烈な高氣壓はシベリアのバイカル湖方面にあり南東に移動し七三九粍の颱風は北緯二二度東經一二六度にあり西北西に進み更に發達する模様、本島は一般に曇り北部は南東の疾風が吹き海上は穩かである

今晩の映畫

本社工場見學(十七日) 桃園郡大園公學校兒童百九十六名

◆國際館 1港の掠奪者 2罪と罰 3ニュース
◆芳乃館 1文太郎一大明神 2大每ニュース 3支那事變ニュース 4人生の一初旅
◆新世界館 1パ社ニュース 2闇夜の鉦 3血の砲 4Gメン
◆タイゲキ 1座り込み結婚 2世界の動き 3支那事變特報
◆大世界館 1夜霧の港 2そんなの一座 3ニュース 4支那事變特報

戰爭が濟んだら 上海をどうする?
在留邦人たちの意見を聽く
新上海 本社特派員 福永恭助 (11)

第七信

早過ぎない ホテル・アスターハウスに泊つて十日十五日と經つてくると、僕のやうな交際下手な人間にもいろいろとお近付きが出來る。大場鎭が落ちて二日目の晩に、僕はそのお近付きを五人ばかり部屋に招いて座談會を開いた。題目は別にきめずに何となく意見を取交はす積りだつたが、新聞記者の太田君といふのが開口一番に「支那がヘタばつて降參してきた場合に、上海をどうしたもんだらうかね?」と言ひ出したのが基で、結局その晩の話は、初めから終ひまで、「上海をどうする?」で持ち切つてしまつた。

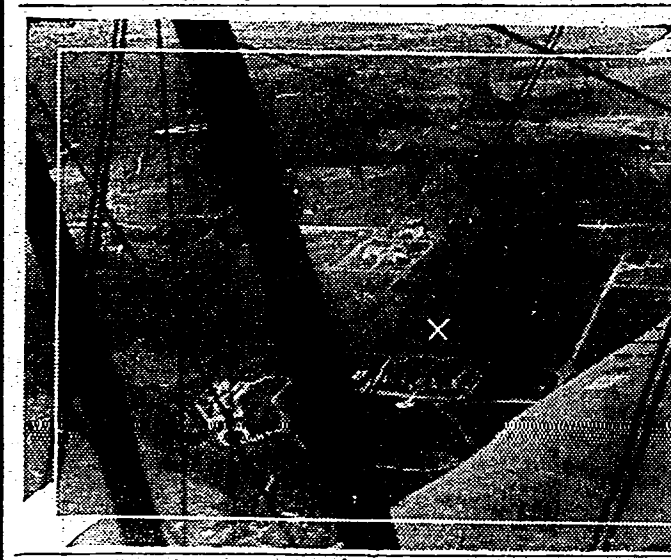
座談會といつても、不自由なこのホテルのことだから、お茶もお菓子もない。それに敵の空襲はあれからもずつと引續いて毎晩のやうにあるので、燈火はホンの申し譯に點いてゐるだけ。但し部屋だけは堂々たるもので、五十疊敷はタツプリあらうといふサロンにバネの柔かい肱掛椅子を六つ小卓子を中心に円陣をつくつたのだから、ちよつとまあ円卓會議といつたやうな恰好である。

「そんな問題を論じるのは、時期尚早だね。」と、太田君の向ひ側に坐つてゐた堀内君といふ人がその質問に、いささかツッケンドンな調子で答へた。「大場鎭が落ちたぐらゐで上海戰がもう濟んだやうに思つちやイカンよ。」

堀内君は、何をしてゐる人か知らないが、今朝も新聞の東京電報を讀みながら「大場鎭が落ちたぐらゐで內地の人が有頂天になつてゐるとは怪しからん。」とフンガイしてゐたカン／＼ガク／＼居士である。

「僕の質問は、大場鎭の落ちたことは無關係だよ。」と、新聞記者は弁明した。「とにかく、支那が降參してきた場合に、上海をどうするかといふことを訊いてゐるんだよ。」

「だからさ、まだ南京、蘇定も落ちない内に、そんなことを言ふのは早過ぎるといふんだ。」と、堀内君は仲々承知しない。



「早過ぎはしないさ。日本としては、もうそろ／＼この問題について僞りした腰をきめて置かなくてはいけないんだ。」と、太田君はキッパリと言つた。「いくさに勝つても、いくさのアト始末となるといつもシクジつてばかりゐるのは「アトをどうするか」の研究が出來てゐないからなんだ。」堀内君はやつと沈默した。

大上海を頂戴 それなり一時みんなは默つてゐたが、やがて黒須君といふ、これも何商賣をしてゐるか、僕はまだハツキリ判らない人が口を開いた。「大上海中心地區……吳淞から租界の繁榮を奪はうとして彼等の北につくり出した新市街だね、あれをそつくりその儘頂戴して、日本の專管居留地にするんだね。」すると上海に店を持つてゐる外山さんといふ五十恰好の人が言を揃つて「そりやダメ／＼。上海の値打ちといふものはいまの上海にあるのだから、それと離れたところに專管居留地なんぞをつくつたつて何にもならないですよ。」問題を出した新聞記者が横から口を出して「そりやさうだ。その證據に、市政府や當局者の圖書館なんかが出來ただけで、當の支那人はあすこへはちつとも引越して往つちやしないや——。」と、合點が行つたやうに言葉を繼いで「支那が經營するから承認しないんだよ。」「どうして?」と頑張つた。「どうしてつて、それが支那に於ける租界の原則なんだよ。」と黒須君は確信ありげに言ひ切つてから付け加へた。「ことに金持ちは租界へ租界へと引越して行くものなのだが、つまりそれは外國租界になる方が生命財産が安全だからなのだよ。」

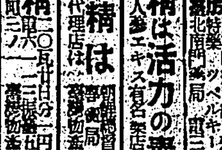
「その點はあなたの仰言る通りです。」と、外山さんは素直に黒須君の言ふことを受け入れてから「然し何といつてもいまの上海が支那の、經濟界ばかりでなく政治と教育の中心地になつてゐるのですから、日本人としてはやはり其處へ喰ひ込んで行かなければダメです。」「といふと、あなたの案は一體どうしようといふのですか?」と黒須君は突つ込んだ。「私はですね、そんな時に即に日本租界を擴へるのは止しにして、やつぱし今までの通り共同租界の中にゐて、その實權を日本が握るやうにするのが一番いいと思つてゐるのです。」と、外山さんは答へた。「一體これまでは、名前は共同租界ですけれども、實權はすつかりイギリスに握られてゐたんです。あれを何とかしなくつちやいけないんです。」

「そいつあ少しむづかしい議論ですね。支那を敵にして支那の權利を追ひ出すといふのなら話は判つてゐるけれども、それによつてイギリスの權力を追ひ出すわけにも行かない——。」黒須君の言ひ分は、つまり日本がイギリスと戰つて勝つたのなら外山さんの主張も通るだらうけれども、相手は支那なのだからそんなことを言つたつてダメだといふのだ。なるほど、それはそれに違ひないやうに思はれたが、然し外山さんは何も未練がましく「然しそいつあ何とかしなくつちやいけませんよ。こんどの事變が起る前の、上海に於ける日英の投資額を較べて見ると、日本八億男のイギリス六億男。人數にいたつては日本人二万八千人のイギリス人はたつた六千人なんですからね。共同租界の實權は當然吾々日本人が握るべきだつたのですよ。」と。いかにも殘念さう。

(寫眞×印は空中から見た上海市政府—海軍省檢閲濟)

映畫と講演の夕
航空日本
ツンドラ
曉の決死隊
月形半平太
連日連夜の盛會を深謝す
今明日限に付御見落無く御來會を乞ふ
於市公會堂

勝太郎・市丸 「はやり小唄集」
全部新吹込み、得意中の得意の曲各六曲三枚宛の特選盤です。美しい掃描アルバムと粹な木版刷りの歌詞カバーを差上げます。御家庭に相應しいまことに上品な小唄集です
豫約募集(限定盤) 自十一月十日 至十二月二十日
價九圓九十錢(六枚)
ビクターレコード


山内中尉の母
藤山一郎 唄
あれよ、あの機 敵陣深く
テイチクレコード

臺日案内
書籍 支那大地圖
醫院 小林醫院
內地土產 白柚とジヤボン
樂器 山葉オルガン
寫眞 オリエンタル
寫眞機 フタバ寫眞機部
青寫眞感光紙
時計眼鏡 メガネ專門日光堂
料理屋 生そば辨金京町店 壽司
世帶道具 無煙風呂釜 一井商會
金融 金融
洋服 チトセ洋服店
藥種商 喘息にワンカ 肋膜
蔘精は活力の素
病人への食物 ニルコ
雜件 薄毛シャツ 村井
ショール 村井
毛布 村井
花瓶花臺
冬シャツ靴下 村井
特許商標 岸喜鑑
平戶の摺味噌
サンゴ カネイ
みのむし
高速度編物教授
臺北發淡水海水館

キユーピー マヨネーズ
試驗準備のお子達に 美味榮養のサラダ料理を

文部省推薦
田園交響曲
指揮 ブルーノ・ワルター
演奏 ウイーン・フイルハアモニック管絃樂團
御推奨! 唯一無比の「運命」決定盤を聽け!
ベートーヴェン 第五交響曲
コロムビアレコード

ジーン・アーサー

誤った食事教育が 虚弱兒童を造る

榮養科學にとらはれるな

小林完

最近一般に榮養といふ問題に關心をもつてきたことは誠に結構な事ですが、ここに注意せねばならないことは、餘りにも榮養科學に囚はれて、積極的に子供の食物を制限するといふ近代的性癖に陷ることが多いことです。即ち榮養の眞理を知らずして、徒らに形而科學の傀儡となつて居る世帯がかなりあることです。

×……

これは、大部分中流家庭の子女を收容してゐる某小學校の健康調査にみてもこれを證明してゐます。右の小學校はその校舍の位置環境共に都會を離れて、衞生上何等缺陷も認められないのに拘らず、虚弱兒童の數が頗る多いので、よく調査した結果、虚弱兒童の九〇％までその世帯の食事教育が形而科學に囚はれて、榮養の眞理に徹して居ないことが判りました。

×……

中流家庭の生活は自由に解放され兒童の嗜好は個人的に、甘やかし過ぎる世帯に誘はれて好き嫌ひが多く甘味と間食が多く、食物に對する感謝の念が薄く、これでは根本的に惡い外部的教育に力を注いでも效果があがらないのは當然であります。

×……

それで、一般家庭に於いても、子供の食事教育については正しい認識をもたねば、子供の爲を思つて却つて右のやうに子供の體を弱くすることになるのであります。

×……

およそ榮養食物であらうがなからうが、如何なる食物でも、一品で總ての榮養分を具備した物は絶對になく、これを具備せしめようとすれば、食物ではなくて藥劑化する必然性があり、嗜好の滿足と口腹に愉悦を與へることは出來ません。

×……

又榮養料理と名づけられやうが名づけられなからうが、いづれの料理でも化學分析によつて榮養分の有無を檢査すれば、當然多少の分析數字が羅列されるに定つてゐます。

×……

ところが、世間一般には、榮養料理などと名稱つけられると、特にそれが優れた食物であると過信して、それをすぐ生活にとり入れようとするので、そこに食數上意外な矛盾を生じて、親は益々神經的になり、子供は好き嫌ひ癖が増長して、結局偏食の止むなきに至り、體質的都會型の神經質化して了ふのであります。

×……

それで、榮養科學に依據して、榮養分のある食物を強いて食べさせようとする愚さよりも空腹を滿たすことの喜びを與へながら、好き嫌ひなしに何でも食べるやうに仕向けた方が遙かに自然であり賢明な食事教育です。

×……

序に申しておきたいことは、榮養價値についてであります。わかり易く例をひくと、ここに一本の大根の榮養價値をみると、その產出された時と時を經た場合、加工調理された場合に大きな差があるのです。ですから普通いはれる研究室で分析された大根の榮養價値をそのまま鵜呑みにしてゐると大間違ひになるわけです。

×……

その他、何々がいい、何が病氣に利くといふ例は限りなくありますが、右と同じくその效果に變動があることを知らないと失敗しますし、食べても消化吸收されないでは何にもなりません故、こんな

戰爭と流行

新しい軍國調を待望

佐藤ひさ江

流行は古來戰ひとは切つても切れない縁故があります。エジプトローマの昔はいはず近くは世界大戰をみてもわかります。

戰前(一九〇七年)にギリシア趣味の復興があり、一九一〇年には一七九七年時代のディレクトアール時代の新古典派が勢ひを得、一九一三年から開戰直前の一四年には古典ロマンチシズムは頂上となり、スカートだけを見ても腰から膝までの間の襞が廣く、そこをパッフで飾つてあつて、その下にトラウザスカートの變形したものをつけましたが、それは膝から下まで思ひ切り狹く出來て、あたかもルイ王朝時代のクリノリン(鯨髭枠)の型をしのばせるものでした。それが

大戰 とともに一變して、固いコルセットからの解放、床上三十センチのショートスカート、斷髪の實現となり、次いでパーマネントウェーブ時代となりました。

そして英國戴冠式を頂點とする近世ロマンチシズム全盛となつたのです。さて、いはゆる

軍國 調は一昨年ごろ巴里に現はれ、そのスタイルはマニッシュ型へ移動して現在殘つてます。

當時の軍國調は歐洲—といふよりもドイツの再軍備に刺戟されたフランスが軍備擴張熱に浮かされた時代を反映したもので、人民戰線内閣の出現とともに火の消えたやうになり、その後スペイン内亂などがはげしくなつたといふのにパリには新古典調の花が咲いてゐました。

日本 にきた軍國モードはほんの上層を撫でただけで、大衆の上に壓力を加へる前に本場のがダメになつたのでペシャンコにならざるを得ませんでした。サン・シイ(フランス陸軍士官學校所在地)帽は羽が生えて軍帽そのままですし、硬いゴツゴツしたツーピースの胸には肋骨の飾りがあり

肩章 まがひの裝飾など、いろいろと軍服を眞似たもので、ほんとうの意味の軍國調ではなく、軍國趣味とでもいふべきものです。

軍國調はモードを根本に立て直す生活と社會狀態の變遷がもたらす力をもつてゐることは世界大戰の例でも分ります。今日の日本の

流行 界には、新しい軍國調が現はれてよいものですが、日本人らしい流行服で日本の流行を創るものが、近頃見えてきたこともうれしいことです。日本のデザイナーが今秋冬の軍國調の婦人服を發表してゐますが、デザインとしては能率的で單純、しかも新時代の美にあふれてゐなければいけないと思ひますが、果してこれに適ふものが多いでせうか。

飯糊(ソクイ)の作り方

水で練つてはいけません

★……ソクイ(飯糊)の必要が起つた時には、冷飯を利用して下さい。暖い御飯よりも效果があります。まづ、漬物の板か、菓子折の蓋れ、さういふ類の板の上に、冷い御飯をのせ、竹箆でも何でも、箆で端の方から御飯粒を、練りつぶします。一通り練つて飯粒のなくなつたところで、これに砂糖を少量加へてよく練り混ぜます。かうして來ると、自然にドロリとして來てきことに粘り工合よくなります。決して水や湯を加へてはいけません。これがコツです。水を使はないところにソクイ獨得の粘着力があるわけで、これで木でも何でも附ければ容易に剝げません、普通の糊ではどうにも駄目といふ時にソクイの御厄介になるわけです。點もと心得ておいていただきたいものです。

臺日歌壇

安成二郎選

亡き父の胶の擧を眞似て見ぬ心かなしき月の戲れに
しつとりと千草はぬれてみみず鳴くほのかなる秋の月の光りに
羅東 浩二

いく年を交はり合ひし隣家の人移り行きて今宵さびしき
臺北 佐藤正雄

一本の冷しビールに父も吾も心足らひて夕餉終へけり
夕餉終へしのちの安けさ暮れなづむ空行く雲を仰ぎゐにけり
こほろぎのしき鳴く草生廣々と月は今宵を照り明るなり
明けの月かたぶきゆけば庭べの蟲の音とほしくなりゆきにけり
樹林 李氏荷雲

荒波の世に立たんとぞ思ふ師の君のみ教へかたく身にもちて
なつかしき師より歌集を戴きて小夜更くるまで讀みふけりたり
師の君のみ歌をよみて思ひやり深き心に胸を打たれぬ

重ね着が着崩れしない秘訣

重ね着を致しますと、とかく着附が崩れ易くて困るものです。

重ね着を着崩れしない樣にキチンと上手に美しく着るには、長襦袢の着方一つにあるといつてもよい位です。

それで、長襦袢の着附ですが、仕立方から注意いたさねばなりませんが、よくツイ丈が着よいといひますが、本當はそれよりチョッと長目に仕立てておく方がよろしいのです。何故かといふと、ツイ丈にすると、前が上り過ぎて形がとれませんから、少し長目に仕立てて後でつまむのです。それから身幅は前幅後幅共に十分の幅に仕立てた方がゆつたりした着附が出來ます。衿はつけ衿にしてくりは、着物と同じ、肩あけは、着物より一分狹く、衿しんは是非入れてほしいものですが、厚ぼつたいのは野暮臭いので、薄手でかたい三河芯か一番よいのです。

袖附は着物より二分つめ、袖丈もつまり加減にします。大變行いやうな見當でお仕立てになるとよいのです。

……

次に着附ですが、肌着の上へ長襦袢をつけましたならば、まづ襟元の恰好に注意してぐつと衣紋をぬいて、前を程よく合せましたら伊達卷を上の方から卷き初めます。それで若し長襦袢の丈が長過ぎる時には襟の恰好をつけて一旦伊達卷を卷き終つてから、裾を適宜の長さに定めて、餘分だけは伊達卷のすぐ下でたくし上げてかさばらぬやうに伊達卷の下へ入れます。

さうして後ろ紐をずつと下へひいて伊達卷の上を堅く締めますと、衣紋を作つたのが崩れません。長襦袢を着た時、すぐ後ろ紐を締めてしまひますと何の役にも立ちません。

……

伊達卷は、伊達卷の幅だけに卷かないで帶のやうに廣く卷きながら、襟の形や衿の恰好を定めてしまひ、これを着附の土台にするのですから長襦袢さへ上手に着れば、衣裳の着崩れはありません。(小柳涙子)

ふる血はなぜ腦溢血の病根となるか

腦溢血は突然襲ふもの、樣考へて居られる方が往々ありますが、それは大變な間違ひで、それ迄には何らかの前兆があるのであります。然らばどんな人が用心すべきか、即ち近親中に腦溢血や中風で倒れた方があるとか、親からの遺傳毒、或は若氣の過ちによる感染毒等がもとで血壓が高くなつて居られる方こそ、いづれも「ふる血」が停滯して血行を妨げ必ず動脈を硬變させ病根となつております

病毒・酒毒の ふる血を排除せば
頭重、耳鳴り、肩の凝り
手足や腰の冷え痛みも取れ
高血壓は常態へ
腦溢血を未然に防ぐ

秋は「天高く馬肥ゆる」候で、一年中最も良い季節であります。此の絶好期に頭が重かつたり、耳鳴り、肩凝りがして、手足や腰が冷え痛み、それに血壓が高いので、いつ腦溢血に襲はれるかと不安な日を過ごして居られる方は實に御氣の毒に耐えません。而しその儘ぐずぐずして居られると愈々惡さが加はるにつけ一層苦しみは増しやがては取り返しのつかぬ結果を生じるに至りませう。

その原因はと申せば、昔から「自惚と瘀血のない者はない」と云はれる位に、親からの遺傳毒や感染毒等に日頃嗜む、酒、煙草の毒が加はり古方醫學で云ふ「ふる血」となつて血液を濁し血行を妨げる結果、動脈の硬化から血壓は高まり、やがては腦溢血か、輕くても半身不隨は免れないのであります。

此處で其の病根「ふる血」を從來ある蛭や吸角による瀉血法とか破血劑と稱する皮下瀉血法では幾分の副作用伴ふ缺點あるを痛感した古醫學研究所では、現代醫學を基礎に幾多の實驗から穩かに體外へ排泄して血行を整へ、お惱みの症狀を順次快癒に導く新療法の創見に成功しました。如何にして治病の實蹟をあげるか、腦溢血、中風の心配のある方や「ふる血」の疑ひある方等は是非とも本療法を一讀あつて、未前に此の危險を防いで頂けたら研究所として本懷至極と存ずる次第であります。

因に體驗はハガキで東京市京橋區西八丁堀二の十八の九、古醫學研究所へ申し込めば無代進呈する「ふる血」療法の一讀によられゝば幸甚の至りと存じます。

永年の高血壓が 手足の痺れ痛みに惱んだ
東京 上澤一勝

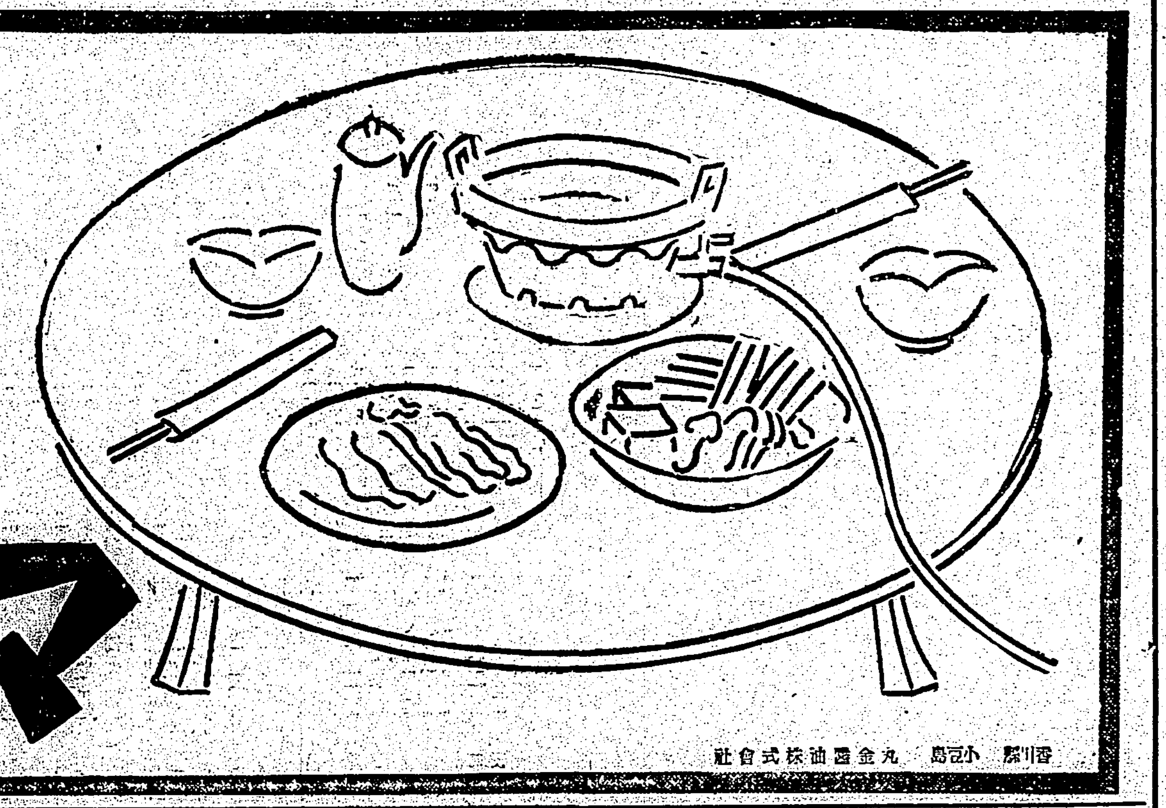
……四十歲なので中風にはチト早いと思つても痛みは増すばかしで一家は二十人以上の大家族の主人なので……血壓は二三十度常態より昇り、頭重、耳鳴り、肩凝りに惱まされ毎日不安な日を過ごして參りました。それを見兼ねて、取引先の友人からフルチ錠をすゝめられました處、元來私は買ひ藥は嫌ひだつたのですが、重ね〳〵のすゝめで呑んで見る氣になり、早速取り寄せ服用しましたら、最初の内は效果の程もわからず、その内月日が經つにつれ、頭重、耳鳴りも薄らぎ、手足の痺れ痛みも快方に向ひ、血壓も常態近く迄下り近頃では店でボツ〳〵働ける迄になりました。此の分ならば腦溢血にならずにすんだと家中喜んで居ります。

高血壓からきた 頭重、耳鳴が快方に
ハワイ、パアパアロオア 高木タミ

私は五十五歲になりますが、五六年前から血壓がズウと高く、のぼせ、めまひがちで頭重、耳鳴り、肩凝りに惱まされて參りました……雜誌でフルチ錠の廣告を拜見早速取り寄せ服用しました處、效果オイ〳〵現はれ、血壓も下り。それに耳鳴りが快方に向つたことは何より嬉しく思つて居ります。

前東京吉原遊廓病院 小屋長明先生發明
排毒と順血に
フルチ錠
主効
定價 十三日分 二十一日分 五十日分 (全國有名藥店にあり)

古醫學から再檢討
病毒排除 血液循環とふる血療法 (四六判美冊子)
無代進呈 ハガキで申込めばすぐ送る
◆こんな症狀の方は是非一讀あれ
▽頭痛、耳鳴、肩凝、手足の痺れる人(中氣、動脈硬)
▽動悸、息切れして、寝汗、冷汗に惱む心臟弱き人
▽便秘がちで夜中に苦しみ眠れぬ人(痔疾、腸胃弱)
申込所 東京市京橋區西八丁堀二の十八 古醫學研究所
電話京橋(56)二五八四番・二八三八番 振替口座東京六五三〇八番



舌鼓(したつゞみ)
うまい!
おいしい!
と、ほめられる料理、千客萬來の繁昌ぶりを見せる料亭は皆マルキンの御愛用家です。
おいしい、うまい筈ですね!

マルキン醬油

香川縣小豆島 丸金醬油株式會社

國産齒磨の第一人者
ライオン齒磨
擧國一致でムシ齒を防ぎませう!

今明日限に付御見落無く御來會を乞ふ
月形半平太
潮來出島・わがもの

國定忠次 (108)

長谷川伸作
岩田専太郎畫

的取り（第十四回）お縫（六）

玉村から十すつと、へさがつて、利根の上村の利根川流し場の近くで民五郎の死骸が浮きあがつた。

利根の上村は玉村の内で、その頃この流し場は十日に一度村役人が見廻りになつてゐた。

民五郎の死骸が川の上の村役人から、"本人が過つて川に墜ちて死んだ"といふ事で、國定の文蔵に渡されたので、明取つて貰つた。

りに行ったのは、頑鉄であるが、頑鉄は今市、一緒に行つた文蔵が、あつた。それは頑鉄の事であるのを泣き騒ぎまでして彼方をあてられたから、嘗つ頃になったのである。その頑鉄が村の子供に馬鹿にされて弄り廻された子供等が、

「小父さん、角力とらう」

「よう小父さんてばよう」

口々に囃し立てて、頑鉄は人が変つたやうに、二度と一言もいはない。

「よう小父さん、角力取つてくれよう」

取付いてくる子供等に眼もくれず、

「馬鹿ッ」

頑鉄は眼を剝いて叱りつけた。

まで刺上げて

かい、子供は一人として寄りつかなかつたので、今で

くなつてゐるが、頑鉄は、それを寂しがりもしない。彼にはそんな事より民五郎が死んだといふ大きな寂しさが堪らないのである。

日が経つにつれて、頑鉄の様子は

付けた今市が、

が鉄に変つてゐるのを、早くも見

「鉄つそこへ坐つてくれ、ちッと話がある」

「……」

「文蔵る」

「怒つてゐるな」

「何とか」

「……」

頑鉄はこの頃ずッと、今市に好意を持たなくなつてゐる、この二日ばかりは殊にひどい。

「鉄」

「……」

「何故、お前は俺に返辞をしなくなつたのだ？」

「……」

「鉄」

「え」

「ヤッと返辞をした、はは。俺に怒つてゐるのだな」

「はは。仕様のねえ男だ。なあ鉄、お前の怒り方は俺に怒つてゐますと書いて怒るから判りがいい」

「何だつてね」

「なあ鉄。お前は民さんの死骸をおとなしく引取つたのが気に入らねえ、さうだね」

「當り前だ」

「おとなしく引取つた訳にお前は気がついてゐねえ、さうだな」

「ええッ、訳とは？」

「馬鹿や気狂えちやあるめえし、腕に一物なくつて死骸をおとなしく引取るか」

「その訳を聞かせてくれ、何だ？　どういふ訳だ？」

「その訳より先に俺はお前にいふ事がある」

「用は後で聞くから、訳を先に教へてくれ」

「さうは行かねえ」

「行かねえ事はねえ、口でいへば済むことだ。さあ教へてくれ」

「やい鉄」

と、今市は頑鉄の右の手首をぐッと摑み、遽に変る凄い眼をおッと膝に向けられた頑鉄が、

「ど、どうしたんだ？　兄貴、何を怒つた」

「手前、相談をだれにも掛けず、勝手にその腕の中で極めてゐる事があるだらう」

「な、なにを云ふだ。おらあ何も極めてなど居ねえ」

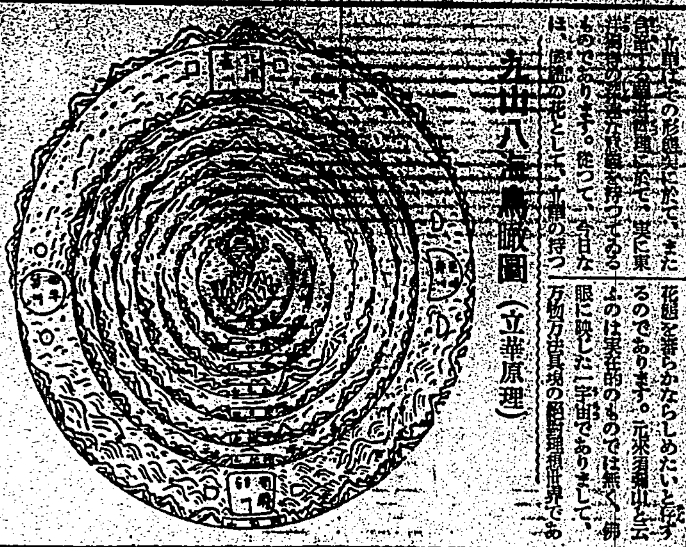
「嘘を吐け、鉄。何で眼を伏せる。俺の面をまともに見ろ。手前はな玉村へ乗ッ込んで京蔵を害る気だ。何を吃驚しやがる、そんな事されて耐るか」

「何だとね、はあン、今市さんは玉村の味方か」

頑鉄が顔の色をさッと変へた。

立華の原理は・・
釋尊の須彌山説

華道基礎學講座（三）



九山八海鳥瞰圖（立華原理）

立華はその形態の外に於て、また花型の裏にかくれて居る一つの理念ともいふべき世界がございまして、その花を誇らかならしめたいと存ずるのであります。元来須弥山と云ふのは実在的のものでは無く、佛眼に映じた一宇宙でありまして、須弥山は四万由旬の理想世界であり、花はその世界の縮図であります。

既に述べました如く、須弥山は縦横とも八万由旬の面積を有し、中央に帝釈天の勝殿があつて之に帝釈天が天主として住し其の周囲に三十二の帝釈天が補臣として侍して居りまして、之に善見城を加へ三十三天と称へてゐます。

須弥山の中腹四万由旬の所に四つの門がありまして護世四天王が住せられる。即ち東を持国天、西を廣目天、南を増長天、北を多聞天と称せられますが、この四天王の下に各八将があつて共に佛法を守り世間を守護する任に當ると云はれてゐます。日月は之を日天子、月天子と称へ、四天下を照すことになつて居ります。そして七曜九曜の星宿は、常にその前後に侍つてこれを隨衛すると申します。

佛教以前の諸宗派では、天界又は天上界と称へるものを理想境として居たのでありますが、釈尊はそれを以て満足せず、なほ此の上に絶對理想境を説かれた。それが即ち六凡四聖でありまして、六凡とは地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上の六凡夫界のことで之を六道の迷界と申します。私達人間は未だ迷ひの世界に居て、因果律によつて三界を彷徨つて居る訳ですが、その三界と云ふのは慾界色界、無色界の事であります。そして慾界は眠、色、名、食、淫等の諸慾をもつて満たされた境界で、吾々の世界の一部であり、また色界は禪定力の勝れた境界で、慾界よりは勝れた果報を有しては居るものの、なほ色身即ち形體あるものの故此の名があります。無色界は更に進んだ境界で形體を有しない心識の世界であります。しかし此の三界にある間は、生、老、病、死の四苦、愛別離苦、怨憎會苦、求不得苦、五陰盛苦の四苦即ち三界の八苦は免れ得ないのでありま

す。而して須弥山は吾々の世界即ち慾界に位するものとされてあります。釈尊は此の世界を超越して四つの悟りの世界たる、聲聞、緣覺、菩薩、佛の四聖衆生を其の上に置き、これを以て最高無限の絶對理想境とされて居るのであります。

一此の須弥山及びその周圍の山海を総称して九山八海と称へるのであすが、それは須弥山を中央とし其の外海を須弥山と称へ、須弥海の外側を雙持山と云ひ外海を雙持海と申します。斯の如く山あり海あつて八重に及んで居ります。が、其の最後のものを鉄圍山と称へて居ります。他の大海は何れも八功徳水が充満して四色の蓮で蔽はれて居るが、鉄圍山の海のみは鹹水であつて中に四つの大洲があります。これを須弥四洲と呼び、四洲には各二つの中洲と無数の小洲があります。この洲々には人間、餓鬼、畜生その他の者が雑居して居るけれども、その業力によつてそれぞれ住む所が異つて居ると説かれてゐるのであります。

鹹水に四つの大洲があり之を総称して須弥四洲と申して居りますが、其の東にある洲を弗婆提と云ひ他の洲より勝れたるを以て勝身洲とも云ひ其の形は半月をなしてゐます。そしてこれに住む人間は身長八肘で人壽二百五十歳と記されてあります。南方に位する洲を閻浮提と云ひ瞻部洲があります。此の樹の下に四つの河が流れ河底に金砂があり、これを閻浮檀金と云ひますが只今で云ふ白金のことらしいのです。この洲は車の形をしてゐるとありますが、之は円いと云ふ事で球形ではないかとの説もあります。そして此の洲に住む人間は身長が三肘半で人壽百歳とあります。西方の大洲は瞿耶尼と云ひ西牛貨洲とも申しますが、それは原始時代に一頭の牛が居て、人々は之をもつて貿易をなしたとの事より起つた名であります。地形は

滿月の如しとあり人間は身長十六肘人壽二百歳と申されてゐます。而して北方の北倶盧洲は地形正方形で洲に香樹があつて其の果が熟しますと、自ら裂けて身衣、器具、飲食など様々なものを出しますので、洲の人々は働かずに生活が出来且つ病氣など一切しないさうであります。それでこの樹を如意樹と呼んでゐます。そしてこの洲の人の身長は三十二肘で人壽千歳と云ふことであります。

此の四大洲には夫れ〳〵二つの中洲があり其の他に五百の小洲がありますが、それには人間の住つて居るのもあれば無人島もあるさうであります。

以上が釈尊の見られた一宇宙で須弥山八大海四洲説の概略でありますが、右の中私達の住んで居るのは南瞻部洲で形まろく、人間の身長三肘半（約五尺五六寸に當る）人壽百歳と示されたのは味はれる事柄であります。

第三課

立華を研究せんとするに當つては、それが基調をなす須弥山説の究明に努めなければなりません。之等の事柄に通じ之を極め得て始めて華道の根本をなす七つの法則九つの道理の由來が明かになり、隨つて華奥極秘の殿堂に到達し得るのであります。此の意味に於て佛説須弥山説の概略を述べ、立華

の華道に於て常に説明されてゐることは御承知の通りであります。前回の華道起原説に引續き立華起原につき飛谷八郎氏の所説を次に掲げませう。

ります。この山は天地の中央にあつて金輪上に立ち、周圍に七金山八大海を有し、日月諸天また之によつて廻轉するとせられて居ります。而して此の山は方形をなして上が大きく中が小さくなつてゐて四つの寶より成つて居ります。即ち東は白銀、南は瑠璃、西は玻璃北は黄金でありまして、之を繞む八山より勝れて高いので妙高山とも名付けられます。山の周圍は水で水面を超出すること八万四千由旬、水中に入ること八万四千由旬と申しますから、其の高さは実に十六万八千由旬に達し、其の廣さ

カナ文字ニュース

△上海戰線ニ　オケル　ワガ軍ノ　コウゲキデ　支那軍ハ　レンセン　レンパイシ　蘇州ハ　モチロン　南京モ　マモナク　カンラク　ノウンメイ　ニ　アリマス　ノデ　國民政府ハ　首都ヲ　重慶ニ　ウツス　コト　トナリマシタ。南京ニハ　大本營ト　軍事機關　ダケ　トドマル　サウデス

△ワガ佐藤部隊ハ　敵ノ　ハウヘイ　ヂンチヲ　センリヤウ　野砲ヲ　ブンドリマシタ　ガ　コンドハ　コノ　敵ノ　野砲ヲ　ツカツテ　敵ヲ　ハ　ウゲキ　シテキマス

浪曲　宮川右近一座　十九日より榮座で開演

浪曲ファンの待望久しかりし斯界の大家宮川右近師を総師として少年花形宮川右近坊に更に軍事浪曲親友派鶴一との定評ある満洲日出丸師を加へた一行は近く渡台、各地に巡演する事に決定した來る十九日の初日として台北榮座に於て開演するが時局に鑑み臺軍助成特別興行として臺軍城西分會が大々的に後援する由同右近師は関東大會出演の日に迫られ絶對に日延せずと

詩（漢詩欄）

選者　魏清徳

[illegible]

今週の映画

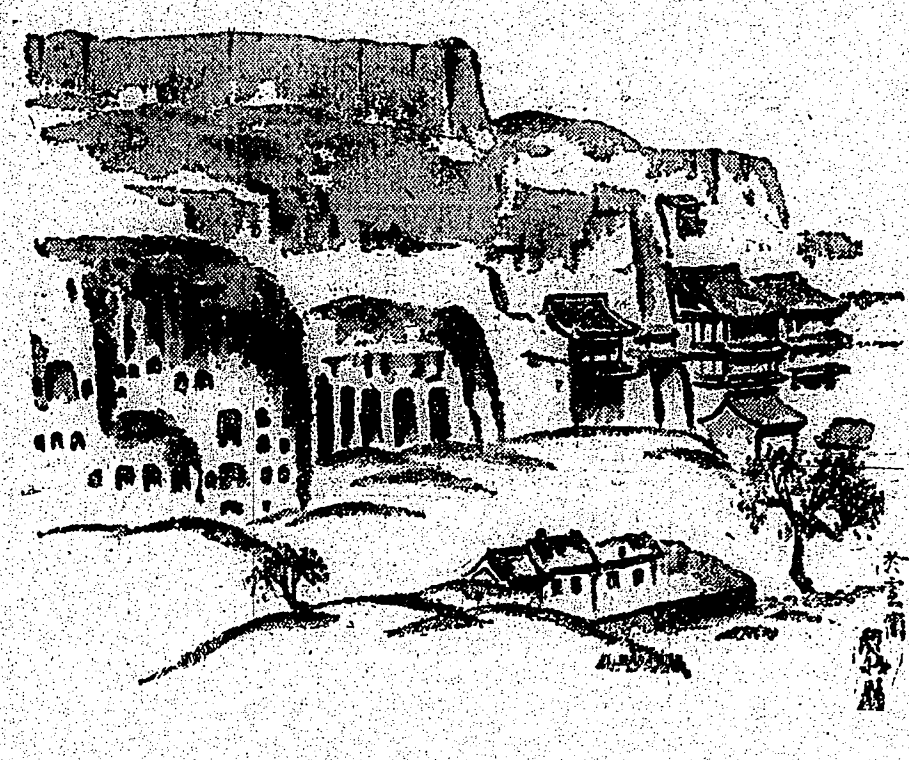
ブランシャールの罪と罰

十七日より國際館上映コ社でスタンバークが映画化し不評を買つたドストイエフスキーの名作罪と罰の映画化で佛國映画社であり、名優ピエール・ブランシャール、アリボール（の出演）

だけに興味を持たれる一篇、スタンバークの「罪と罰」のピーター・ローレのラスコルニーコフに比して今度のブランシャールは却々いいマスク・アリボールの豫審判事に至つてはいつもの事ながらうまいピエル・シュナールといふ監督は演出に非常に優れた才能を持ちドストイエフスキーの描いたラスコルニーコフの苦悩をつとめて原作に忠実にスクリンの上に現はしてゐる。暗い重たいグン〳〵迫つてくる作品で非常に良心的でありすぐれた作品である佛フランスのセヤング映画として異色あるペルダアール、アレキサンドル・リーヨオ主演の「港の掠奪者」を併映する

メガホン塔

▲十二日の深更、急病人のため氷を求めて居た臺北一某の先徒さんその後氷が手に入りましたかそれにしても児玉町の氷屋の合淡不親切さに驚かされました（大鵬共和山）
▲南第一九四號の犬▲宿四八九四二番の自轉車御見つけの方、驛前派出所に届けて下さい（K・H生）▲南第一九四號の犬が二、三日前から迷ひ込んでゐます北二瞬所公園（出）



北支戰線を描く……雲崗の石佛（一）……

繪及び文　日本美術院同人　眞道黎明

最早大同に入城するや、部隊長は親しく雲崗の石窟を訪うて、その保存令を發布し、破片と雖も持去る事を嚴禁した。洵に機宜を得た方策であつた。

これは千五百年前北魏文成帝の頃、沙門曇曜が多くの佛師を率ゐ、文字通り心血を注いで、半世紀の長年月を費し、天然の岩壁に大小無數の佛像を彫刻したもので、國宝詩畫、我が推古朝の佛像もこの流れを多分に汲んでゐる。

商況（十七日）

臺灣正米市場前場

大阪期米前場

東京期米前場

神戸期米前場

大阪短期前場

大阪長期前場

東京銀行實株

大阪砂糖清算前場

大阪砂糖現物

神戸豆粕前場

大阪綿絲前場

大阪棉花前場

大阪人絹前場

横濱生絲前場

神戸對外爲替前場

外國金塊相場

外國銀塊相場

外國爲替相場

紐育株式

外國棉花相場

ナショナル生絲

シカゴ小麥

紐育砂糖

倫敦砂糖

玖馬砂糖

潮汐（十八日）

[illegible]

青少年雑誌の「新文壇」懸賞　誰でも出せて必ず當る大懸賞
金儲大王　▼リード式穀物膨脹機
製造販賣　兒島製作所

奇妙にタバコのやむ　蜆橋のオゾンパイプ　オゾン商會

金儲けに縁のない人は本文を讀むべからず！

丸久式製粉機　丸久製粉機　丸久手廻製粉機　用途　米、小麥、ソバ其他一般穀類
大阪市東區　株式會社久保田工業所

白なまづ　白い赤いハンテン
長壽園

蔘精　官製人蔘エキス

外國品に優る完全な清淨力
冬の御洗顏は必ずクレンジングで
湯水の洗顏は兎角お肌をアラしますから冬は手輕な強力洗顏料でお肌を清掃して下さい!!
お肌を芯から美しくする!!
肌　アレの季節には洗顏が一ばん重要です。朝夕、國産最高の洗顏料ウテナクレンジングでお肌を充分に清掃して下さい。強力な清掃作用で石鹸でも落ちぬ垢や汚れは勿論、毛孔の中まで完全に清掃し芯から美しい清新な健康肌を創ります。
定價・六〇錢
ウテナクリーム

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人　佐々木實
發行所　臺北市榮町四丁目廿番地　臺灣日日新報社

社說

南京あつての國民政府
上海南京を失へば命脈盡く

一

去る十六日、南京に於ける國民政府首腦部會議は、終日大論爭を續けた結果、遂に國都南京を棄てて政府の諸機關中、軍事機關だけ殘し奧地へ分散的に移轉するに決し、今日これを實行することとなつた。上海を完全に失ひ、今や南京をも棄てんとしてゐる國民政府は、後に何が殘り何處に其の命脈を保つべき餘地が存するであらうか。今日迄の國民政府の生命は、事實、上海と南京とで保たれてゐた。この上海と南京とを失うた以上、國民政府に殘るものは、單に其の空名のみであり、殊に〝南京政府〟に至つては、其の名まで完全に消滅に歸したことを知るのである。更に國都を他に移したと言つても、政府機關の一部は四川省の重慶へ、一部は湖北省の漢口へ、他の一部は湖南省の長沙へ――といふ風で、何處にその中樞あるや殆ど知るを得ぬ狀態である。

二

凡そ國都を他動的理由に依て他に移すが如きことは、我ら昔から支那に於て珍らしからぬ事例とは言へ、或る點まで政權そのものの瓦解を意味せねばならぬ。南京の遷都理由は、抗日戰の連續的敗北により國都が今や危殆に陷り、もはや如何ともするを得ぬためであることは、別に南京政府の遷都理由を俟たずとも明々白々であつて一點疑ひの餘地が無い。もつと之を端的に云ふなら、無謀なる抗日作戰が悉く失敗に歸したので國都を棄てて南京政府が擧つて都落ちをするといふのが其の眞相でなければならぬ。而も冒頭述べた通り、今日までの國民政府は別名南京政府とも稱した如く、上海と南京とに依て其の存在價値を維持して來たのであるが、以上の兩地を棄てて國府乃至南京政府の前途は或は實何處に有りやだ。

三

支那は、外人間等に於ても批評される如く、スン・エンド・カムパニイであつて全く宋子文一家一門が左右する國家又は政府である。（若し之をも國家又は政府と呼び得るならば…）蔣介石政權の如きも其の夫人宋美齡を通して宋會社の有力メンバーであり、結局支那民衆は此の宋合名會社の搾取と暴壓の下に今日まで呻吟して來たのであるが、宋合名會社の踊る本據は浙江財閥と言はるる通り江蘇、浙江兩省の中心地たる上海であつた。これ上海が、南京政府の〝心臟部〟と言はれる理由であり、この心臟部上海を全的に喪失した一事だけでも、宋合名會社に依存する蔣介石南京政府が、瀕死の危險狀態に陷つたことは諒解できるのである。南京に踏み留つた軍事機關が、今後どれだけの活動をなし若戰を試みるか知らないが、南京政府が精魂を盡し全力を傾倒した上海戰が全敗を結果した以上、もはや支那軍に戰意も鬪心も失はれてゐることは掩ひ得ぬ所であり、恐らく此の事實を〝知らぬは蔣介石ばかり〟かも知れない。かくして南京退却の大事實は、從來、支那援助に傾いてゐた歐米の第三國をも刺戟するに至るべく、かたがた國都南京よりの政府機關の退却は、同時に國民政府そのものの退却であり、極度に影を薄からしめるものと斷じて不可はない。

沒落への一步
機能を失つた國府

【東京十七日發本社特電】國府が大本營及び軍事機關のみを南京に殘して重慶、漢口、成都に分散遷都をするとの公報は十六日深更までには我が陸軍當局には入電がないが我軍の果敢神速なる行動によつて上海の包圍孤立化を完成され南京は全く首都としての存在を失つた今日、國際の一策としてかかる措置に出る事は我方としても豫期した事ではあるが皇軍の驚異的進出によつて意外にその時期が早く到來したと見てゐる、國府はこれによつて長期抵抗の決意を益々強固にし共產黨の為めに分散遷都の擧に出たものと目下勝利的放送をするであらうが、打ち續く敗戰により我軍の首京進擊を目睫に迫り退却其極に達した事を示すものであつて、少くとも統一ありと稱する一國政府の代表機關が分散して存在する事はもはや各機關の有機的活動をなす實力を失ひつつある事を實證し、政府內部にある強硬派、妥協待望派乃至は容共非容共派等錯雜した分派が之を契機として益々策動分裂する傾向を早める事は疑ふ餘地もないが、かかる點よりすれば今回の國府の措置は政府沒落の第一步を踏み出し、讀る者は之を掴む程度のものと見られ、之を契機として國府は中央政府としての存在を失ひつつあると斷定すべきだと見てゐる

民政府の體制は果然一大變化を來し主席林森以下國民政府主體は南京より二千粁を退いて重慶に立籠り外交、財政、內政、交通の重要機關は武漢を中心に集結し蔣介石を首班とし用兵作戰を掌る軍事中樞機關は南京に踏留まり二段構への陣容を整へ敗地一擲南京攻防の決戰を行はんとする國民政府の根本政策を樹立したものの如く非戰鬪員の上流避難と入れ違ひに新たに增援部隊が續々北上し戰場に輸送されつつありと言はれ愈々國民政府の抗日政策終判の日は緊迫して來た

重大な意見對立
居殘組六割、脫出組四割

【上海十七日發本社特電】支那側は南京遷都を既定の政策的事實たりと稱してゐるが、これは國民國內外に及ぼす影響の重大性に鑑み昨日の國府最高首腦部會議に於ても重大なる意見の對立を見た模樣である、而して軍事的見地よりする蔣介石の意見に一任された結果決定されたものの如く右の意見對立の現はれとして大本營と行を共にして南京に殘る要人と漢口、重慶、長沙方面に逃込んだ要人が判然と區別された事は今後の時局の動きに重大關係あるものとして注目を惹いてゐる即ち南京居殘組は蔣介石を中心とする大本營直屬の軍事機關、程潛、何應欽、白崇禧、陳立夫、陳果夫等で脫出組は政學系で、孔祥熙、于右任、葉楚傖、居正、王世杰其他歐米派並に親蘇派等にして上海にある宋子文の如きは家族を外國に避難せしむべく狂奔の沙汰の狼狽振りを示してゐるが、大體に於て居殘り組六割、脫出組四割の數であらうと外人筋では觀測してゐる

總長宮御參內

【東京十七日發同盟】閑院參謀總長宮、伏見軍令部總長宮兩殿下には十七日午前十一時相前後して宮中に御參內、御同列にて天皇陛下に拜謁仰付けられ御所管事項に關して內奏遊ばされ御下問に奉答の後十一時三十分御退出遊ばされた

と重要都市が日一日と失はれ行く慘憺たる敗戰の際禍は支那をして政府の揚子江上流移轉を決定せしめるに至らしめたがこれに依り國

官吏と雇員の八割はお拂箱
歸鄉の旅費だけ與へて

【上海十七日發同盟】遷都を決定した國民政府は十六日政府官吏並に雇員の八割に解雇を言ひ渡し故鄉に歸る旅費だけを與へてお拂箱とした、軍部に於ては尚失業者群は家族を引き連れて右往左往し市民避難の群に交りごつた返し大混亂に陷り、而もトラック、自動車等は軍隊に徵發されたため汽船、民船其他乘物と言ふ乘物は避難官吏の家族で滿員の光景を呈してゐる

國民黨部を改組
形だけは蔣介石の獨裁強化

【南京十七日發同盟】蔣介石は遷都を決定すると同時に國民黨部の根本的改組を斷行した、即ち組織部、宣傳部、民衆訓練部の所謂三大部門を大本營の統轄下に隷屬せしめるに決定したが、これに依り國民黨部は政府と共に蔣介石の獨裁機關化される事となつた

行政院長には孔祥熙か

【上海十七日發同盟】支那側政界の消息に依ると首都遷都と蔣介石の實權放任に伴ひ行政院長兼任を放棄し、孔祥熙が行政院長に就任し外交部長王寵惠が行政院副院長として兼任せしめることになつたと傳へられる

新手の增援隊南京に集結

【上海十七日發同盟】支那方面の

北支經濟開發の方策を進言說明
松岡滿鐵總裁が上京

【大連十七日發同盟】滿鐵は北支經濟開發の根本方策を決定したので愈々中央政府に進言說明することになつたが松岡總裁以下北支關係首腦部社員は全部上京することになり松岡總裁は一兩日中に再び出京に向ひ關東軍と最後の打合をなした上東京へ直行する

【大連十七日發本社特電】松岡滿鐵總裁は近く上京して中央當局に滿鐵の北支經濟開發案の內容を說明することとなつたが右滿鐵案の內容は

一、河北に北支に於ける鐵道、港灣及び之に關聯する運輸事業一切を經營し、鑛山の開發に當る事とし炭鑛、鐵鑛、龍烟鑛其他北支に於ける重要基本產業の統制經營を擔當する

一、北支開發は日滿支の需要を充足すべき物資の開發を旨とし滿洲の需要を基本とする

との趣旨を中心とするものである

一、北支產業の開發は日本資本の進出が必要であり、滿鐵の北支進出に對しては滿洲の鐵道以外の各事業は之を滿洲國に委讓し又北支開發に要する資金其の他に國家的援助を要する旨の如くである

佛印經由の武器輸出禁止
フランス政府が言明

【パリ十六日發同盟】フランス政府筋では十六日支那向け武器輸出禁止に付き左の如く言明した

フランス政府が印度支那經由支那向け武器彈藥の輸送を禁止したのは事實だが右は國際的紛糾を回避しようとの意向に出たものである英米兩國代表とも隔意なき意見の交換を遂げた後自發的に執つた措置に過ぎず日本からの壓迫に依つて執つたものでは決してない

【ロンドン十六日發同盟】ロンドン外交界の消息に依ればフランス政府は最近日本政府からの嚴重抗議に依り佛領印度支那經由支那向け武器彈藥の輸送を中止するやう指令を發したと言はれる

大刀會匪と通じて反政府運動を起す
徵募反對の旗幟を掲げて

【上海十七日發同盟】抗日敗戰の為甚大なる損害を蒙つた支那軍は後方より兵員の補充をして居るが最近は其の補充要求が全く激しいので各地方の住民は政府のやり方に段々反感を抱く樣になつて來た、現に蘇州東方の住民は大刀會匪と氣脈を通じ遂に反政府運動を起し徵兵反對の旗幟を掲げて反抗を表したので省政府は驚愕して兵を派し之が鎭壓に努めて居る

更に四ケ所揚子江封鎖
皇軍の進擊阻止の為

【上海十七日發同盟】南京政府の聲明せる蔣介石は先づ揚子江に依る日本陸海軍の進擊を阻止すべく從來一個所の封鎖の外に更に南京江陰間の圌山、都天廟、烏龍山、獅子山各砲台の四個所に船舶を沈め揚子江を封鎖しようと計つてゐる、而して武器、彈藥、兵站輸送路として蕪湖以遠及び南京上流の揚子江の水運を極端に使用する模樣であるが、日本空軍に依る鐵道爆破を恐れてトラックに依る夜間運送計畫を樹て全國の凡ゆるトラックは徵發されつつあり、武器彈藥の配給も專ら香港に仰がんとし廣東漢口間鐵道及び道路補修に狂奔してゐる

蘇州へ壓迫

【上海十七日發同盟】上海軍午後零時十五分發表

嘉興に肉薄
杭州附近の住民避難

【上海十七日發同盟】上海軍十七日午後零時十分發表

福山、野司、片岡等の各部隊は滬杭線方面を南進中の○○部隊は昨日來の降雨を冒し泥濘惡路と鬪ひつつ嘉興城を東方及び北方より包圍攻擊中にして第一線部隊は既に城壁に至近の距離に肉薄し激戰今や酣を極めつつあり

【上海十七日發同盟】嘉興既に陷り日本軍更に杭州に肉薄すとの報は南京政府の報と相俟つて杭州及び浙江省東北部の各都市に衝動を與へ交通界の消息に依ると杭州及び其の附近一帶の住民は十六日來錢塘江上流の衢州、金華方面に雪崩を打つて避難を開始した

漢陽の民情騷然
政府の亂暴な遣り口

【上海十七日發同盟】漢陽の我が空襲に怖れた支那政府は漢陽兵工廠附近の人家を取壞つて立退きを命じたが、之に對し政府は何等救濟方法を講じないので住民は全く憤然として居る、尚ほ右民は政府に對して國家經濟は個人經濟に依存するものであるから個人經濟を犧牲にして人家を取壞したものに對し政府が何等の賠償方法を考慮せざることは人心の離反を招來し抗日戰の將來に暗影を投ずるものなりと進言して居るが兎に角目下同地方の民情は頗る騷然として居る模樣だ

支那軍戰死傷凡そ八十萬
ワツトビル博士發表

【上海十七日發同盟】目下上海に在る萬國赤十字社代表ワツトビル博士は南京當局に於ける支那兵戰死傷者は八十萬人に達する旨十七日正式に發表した

白相定男大尉敵陣に突入自爆
南京空爆廿數回の勇士

【上海十七日發同盟】十七日午前九時過ぎ蘇州の敵陣地を爆擊中の海軍大尉白相定男氏操縱機は突然火を吐き火達磨となつて敵陣に突入して自爆同陣地を粉碎し同大尉は壯烈にも江南の華と散つた、同大尉は栃木縣出身南京爆擊に參加すること二十數回の多きに上る部內切つての名パイロットとして勇名を謳はれた人である

【東京十七日發本社特電】蘇州の敵陣を空襲中に不幸敵彈に見舞はれ其儘敵陣に突入壯烈なる自爆をとげた白相定男大尉（二七）は栃木縣那須郡那須村の出身、昭和二年海軍兵學校を卒業、同九年大尉に昇進した部內有數の名パイロットだつた、三年前大平洋の演習中に不時着しても少しも騷がず部下二名を叱咤しながら怒濤の中を編隊遊泳して遂に救助された話は餘りに有名だ、事變勃發と共に我が渡洋爆擊隊に參加し去る九月十八日には和田少佐指揮の下に山下、高橋大尉等と共に各隊指揮官となり南京上空を襲つて敵機を三十二機と言ふ恐るべき世界記錄を樹立したる空襲戰に活躍した、その後江南の空に轉戰すること二十餘回、輝かしい武勳を樹てたが遂に歸らぬ荒鷲となつたものである

大本營令公布さる

【東京十七日發同盟】大本營令は十七日夜閣議決定より上奏御允裁を仰いだ結果十八日附官報を以て從來の戰時大本營條例廢止に關する勅令と共に公布される事となつたが新軍令の全文は左の如し

（陸、海軍省發表）戰時大本營條例は明治三十六年十二月二十八日勅令第二百九十三號を以て公布せられたものであるが今般大本營は戰時又は事變に對し必要に應じ設ける事を得しむる事に改められ大本營令として本十七日軍令第一號を以て制定施行を命ぜられた

朕大本營令ヲ制定シ之カ施行ヲ命ス

御名御璽

昭和十二年十一月十七日

海軍大臣　陸軍大臣

軍令第一號

大本營令

第一條　天皇ノ大纛下ニ最高ノ統帥部ヲ置キ之ヲ大本營ト稱ス大本營ハ戰時又ハ事變ニ際シ必要ニ應シ之ヲ置ク

第二條　參謀總長及軍令部總長ハ各其ノ幕僚ニ長トシテ帷幄ノ機務ニ奉仕シ作戰ヲ參畫シ終局ノ目的ニ稽ヘ陸海兩軍ノ策應協同ヲ圖ルヲ任トス

第三條　大本營ノ編制及勤務ハ別ニ之ヲ定ム

常熟を攻擊

【上海十七日發同盟】上海軍十七日午後零時發表

白茆口附近に上陸せる助川、野田、片桐等の各部隊は長興鎭を冒して西進し昨日來佐藤、高橋部隊等と常熟城を攻擊中である、又大野部隊は昨日來○○部隊とともに福山鎭東壁に對し攻擊中なりしも同日夕刻その一角を占領し今朝更に全力を擧げて猛攻中にてその陷落は目睫にあり

松井軍司令官英提督と會見

【上海十七日發同盟】上海軍十七日午後六時發表

松井軍司令官は本日午前十時答禮の意味を以て英國旗艦カンバーランド號に到りリットル提督と會見せり

ジヤキノー神父皇軍に感謝
長谷川司令長官が救濟費一萬圓を贈る

【上海十七日發本社特電】國際救濟會のジヤキノー神父は十六日軍司令部に長谷川第三艦隊司令長官を訪問し南市避難民區に收容せる三十萬の避難民が無事戰禍を免れ得た事は日本海軍の好意によるものなる旨を述べ謝意を表した所長谷川司令長官はジヤキノー神父の慈善的事業に贊意を表すると共に避難民の救濟費に當てられ度しと金一萬圓を寄贈した、尚ほ松井軍司令官よりも莫大な金額を寄贈されたジヤキノー神父は大いに感激し我が陸海軍の理解と好意に對し感謝の辭を表した

英國大使館漢口移轉に決定

【上海十七日發同盟】英國大使館は國民政府外交部の移轉に關聯し漢口に移轉するに決定し館員の一部は南京に殘し大部分は二、三日中に漢口に向け出發の豫定である

支那銀行更に漢口へ移轉

【上海十七日發同盟】中央、中國、交通、農民の各政府銀行並びに國營銀行は總て皇軍の上海包圍完成と共に漸く南京に移轉したが、今回政府の漢口移轉決定に伴ひこれに隨伴して再び漢口に移轉することとなつた

幣制の紊亂に收稅吏大弱り

【香港十七日發同盟】支那に於ける幣制の紊亂は一度支那に行つたことのある人は既に承知のことと思ふが最近は事變の關係上特に紊亂甚しく收稅吏は大に困難を感じて居る模樣である、廣西省政府では現に民衆の納付する租稅金に對し之が眞僞を鑑別する爲中央、中國、交通、農民の四銀行の紙幣の見本を交付方を中央政府に對し請求して居る

買上米好成績

【東京十七日發同盟】農林省では昭和十二年十一月農林省告示第三百八十二號に依り買入の爲め買入せる米穀買入成績左の如し

	買入數量
內地米	四四五、七二二石四
朝鮮米	五四一、三六八・六
臺灣米	一〇、一六四・〇
計	九九七、二五五・〇

滿額に近い好成績

【東京十七日發同盟】農林省では別項の如く政府米買入に依る買入成績を發表したが一般豫想を遙に切り九割九分七厘と言ふ殆ど滿額に近い好成績を示してゐるが內地米は大體市場方面の豫想に近似した數字を示してゐる、朝鮮米は一、二十萬石高を唱へてゐる

手塚少將戰傷

【東京十七日發同盟】陸軍省發表　陸軍少將手塚省三は十一月九日早朝上海南部戰線東北方において敵の砲彈により右上膊部及右肘關節部貫通銃創を受けたるもその後の經過は良好である

【東京十七日發同盟】陸軍省東北方面の戰鬪で名譽の負傷した手塚少將は明治十九年福岡市の生れで本年八月動員と共に出征された勇將である

豫算省議

【東京十七日發同盟】大藏省では十七日午後四時より賀屋藏相官邸に於て省議を開き谷口主計局長より明年度各省要求豫算に對する主計局の查定進捗狀況に關し報告を聽取したが未だ全部の查定を終了するに至らないので大體今週末頃より正式に省議を開く事となり同七時散會した

兩事件解決
滿ソ間の懸案中

【新京十六日發同盟】滿ソ間の諸懸案中乾岔子島事件に際し擊沈されたソ聯砲艦の引揚げ及び昨年九月以來抑留中の北滿金鑛會社の汽船興安號その他の船舶に關する諸問題を黑河江結氷前に解決すべく先般よりハルビンに於いて滿ソ兩當局間で折衝中であつたが今般圓滿解決を見た

人事

▲谷岡勝美氏（門司稅關長）十八日富士丸にて歸任
▲金澤冬三郎氏（日糖常務取締役）十八日富士丸にて歸京
▲隈見五郎氏（日糖監査役）十八日富士丸にて歸京
▲日比勝治氏（臺灣製糖常務取締役）十八日富士丸にて歸京
▲吉田一郎氏（日本アルミ專務）十八日富士丸にて歸京
▲江木盛雄氏（日糖本社作業部長）十八日空路歸京
▲柏尾具包氏　十八日富士丸にて上京
▲大川德雄氏（臺灣興業常務）八日宜蘭、四結へ

天無口

南京政府と完全に手を斷された上海、それどころではない、政府の機關があつちに移つたり、こつちに散つたり、バラバラになつても生存を續け得るところ、アミーバや蚯蚓と同樣、下級動物ほど強壯な所はあるが、かうなつて來ると宋一家からの「不統一」〝國庫〟も大したもの▲ところで南京と絕緣後の上海で一番困つてゐるのは、通貨と金融の問題である事が報ぜられてゐるが、それはさもありなんこと、中國、中央、交通などの政府系銀行はとうに南京に引揚げて了ひ、後にはアテのない紙幣のみが殘されたのだ、此の紙幣といふのが南京政府の法令で定められた所謂〝法幣〟なんで發行に關する引當の無いものだから始末が惡い▲ここで想ひ出されるのは滿洲事變の後、張學良が發行してゐた例の〝奉票〟の後始末の時の事だが、あの時はまだ日銀の用意もあつたから、苦心はあつたらうがナンとか始末もついた▲ところが、今度は一昨年リース・ロス等の暗躍で行はれた幣制改革で民間所有の現銀は、政府ですつかり回收して了ひ、外國為替の決濟に、國外に出てしまつて始末の仕樣が一入むつかしからう▲然かも事變前、支那全國に出てゐた法幣十六億元の內その半分の八億元は上海に在つたらうと言はれてゐる、それだけに上海に於ける通貨の建直しは容易ではない然しあの幣制改革以來、國民が踊らされてゐた「紙」の後始末を、今度はナンとかつけなければならぬのである▲それにつけても、どこかの國が設々いい加減なことをしたその尻を、こちらはいつも拭はされてゐるやうな感じになるが今度も亦、此の處置には、一通りならぬ苦心と經驗を要しよう。

問題の筆者G將軍とは果して誰？
彼は……嘗て世界大戰當時、ガリシヤ方面に於ける作戰軍の參謀をしてゐたことがある。赤軍將軍中でも特に重要を以て任じた勇將だが、過般スターリンと軍事上の意見で衝突し、危くゲ・ペ・ウの手に斃れるところを脫出して歐洲に逃れ、その間に執筆したのが即ち本文だ。正に驚異の爆彈文！
赤軍首腦者九十萬の內情を暴く
嚴秘の扉開く　赤軍G將軍の手記　獨占發表
國際大動亂魔リンカーン
世界戰史の華「空の荒鷲」物語
最近の友邦ドイツ大事報
小說
▲去る日來る日　尾崎士郎
▲女性の神髓　林芙美子
▲童謠の謎　木々高太郎
▲幻の瀑布　片岡鐵兵
▲感傷の唄　鈴木彥次郎
▲窮理事始　木村毅
現代　十二月號
國民協力の目標　大藏大臣　賀屋興宣
▲孔教と三民主義　鹽谷溫
▲貧乏學　村上浪六
▲青年法制局長官　船田中（スピード出世物語）
▲戰爭と宗教　高神覺昇

戰術眼より觀る　敵前上陸より大場鎭陷落まで　陸軍步兵少佐　安達久
歐洲偉人群像　重德泗水
新東洋の黎明來る　松岡洋右
敢て英國に警告す　本多熊太郎

無遠慮問答　時局の人物を語る座談會
女流人氣花形無遠慮問答
府はづれ！北支の資源はどの位あるか？日本の經濟力でどの位の戰爭が賄へるか？
金の貯め方あの手この手
定價七十錢　大日本雄辯會講談社

米穀課調査

十二米穀年度 米需給實績（臺灣）

輸移出高は四百八十四萬石 一人當り消費は八斗八合

殖産局米穀課では十一月一日の米穀現在高を基礎とし昭和十二米穀年度の需給實績を算出すれば左の如くである（單位石）

供給
昭和十一年十一月一日米穀現在高 六六八、六六五
昭和十一年第二期作收穫高 四、八〇九、八六九
昭和十二年第一期作收穫高 四、四四二、六〇〇
輸移入高 六、六八二
合計 九、九二六、八三六

需要
輸移出高 四、八四〇、三〇〇
內地への移出高 四、五三〇、一四〇
朝鮮への移出高 三〇二、五〇〇
外國への輸出高 七、六六〇
昭和十二年十一月一日米穀現在高 六〇六、八二一
差引島內消費高 四、四七九、七一五
合計 九、九二六、八三六

島內の一人當り消費實績は左の如くである
昭和十二米穀年度
人口 五、五四五、〇六八人
消費高 四、四七九、七一五石
一人當消費高 〇、八〇八

比律賓糖の北米輸送運賃 十弗迄引下

【神戸十七日發本社支局特電】本年度のヒリッピン糖北米輸送は昨年の八弗から十一弗に引上げ荷役設備の完備の必要ありと言はる

砂糖積取運賃 七十錢臺に妥協か ―神戸側の觀測―

【神戸十七日發本社特電】臺灣糖積取運賃は船會社側八十五錢を切出したまゝ少しも折衝捗らず如何になるのか注目されてゐるが、最近糖業米運賃成は從來の比島ニューヨーク運賃決定等から推して結局七十錢臺に妥協出來るのではないかと見られてゐる、尤も船會社側運賃の決定如何に拘らず輸送に萬全を期する爲め民政當局側に大量であるが、何しろ時局柄船がなく例の契約輸入船が大體にて噸當り七円五十錢から九円と吹きかけられ、この点から見れば八十五錢は決して高くはないとの見解にあるやうであるが、何しろ船腹逼迫の昨今であるから前の方面から考慮問題を考

實棉收穫豫想 五百萬斤の見込 豫想より百五十萬斤減

中南部の棉作地方では先月中旬より收穫開始され目下最盛期に入つて居るが、台南棉花の今年度本島實棉收穫豫想は作付面積一五千甲（甘藷の間作が九割、單作は一割）實棉收穫高五百萬斤で、當初の豫想六百五十萬斤に比し百五十萬斤減である、これは雨害、蟲害等のためである、月別收穫豫想は十月中百萬斤、十一月中二百五十萬斤、十二月中百五十萬斤である、繰綿開始は十一月中旬の豫定であるが機械設備一部未完成のため之が完了を待ち三、四ケ月後から本格的操業に入る模様であるが、今年は綿花作業が遅れるので買上げ實棉は取敢ず近く竣工の繰棉倉庫（百五十萬斤收容能力）に收容し、大部分は貯藏みする筈である、五百萬斤の實棉から百七十萬斤の繰棉が出來、繰綿二百三十萬斤を得る見込で繰棉は內地、島內に搬出し、棉實は來年度作付の種子二萬五千斤を除いた二百萬斤は杉原産業台灣カストル會社に賣却製油せしめる筈であるが製油設備がまだ出來てゐないので本年は製油はやらず貯藏することとなら

遞信當局の斡旋で解決模様 戸水部長ら歸任に決す

砂糖輸送運賃その他十件の問題は船會社側の頑強な態度に阻まれ會社側は八十五錢、糖業側は六十錢を共に固執して對立し、一時は暗礁に乘つたかたちであつたが、遞信部戸水部長、井上船舶課長が上京して關係方面に盡力せる結果どうやら兩方の歩み寄りで解決をみたるものの如く井上氏は來る二十一日、戸水氏は二十四日何れも歸北することになつた

新興糖試運轉

【台南電話】新興製糖の本期製糖は十六日に蒸汽の試運轉を行ひ高雄州下のトップを切つて二十八日より製糖を開始する事となつた

州柑橘組合 集荷所を建設

臺北州柑橘同業組合の柑橘檢査は先般州柑橘檢査規則の實施に依り州營檢査になつたので之が檢査の徹底を期し統制を圖る爲一定の檢査場が必要となつた、然し該場がないので同組合の兒玉組合長とも云ふべき臺北州柑橘出荷組合に其の土地の買收方になつたので之が建築を依頼し、本組合に貸付け更に臺北市內並に新莊郡林口庄にても民家を借上げ、出荷者に柑橘の檢査並に荷造場所に利用せしめ、其の經費

南部糯米走り 十八日初檢査

【高雄電話】南部一期長糯米は高雄州より走り出で前年より約一週間早く十八日岡山郡下楠梓に於て初檢査をなす事となつた、數量は百二十袋で全部高雄州米穀利用組合を通じて內地に積出すとなつてゐる、尚一期丸糯米も續いて走りを出し前年より四日遲れて約五十袋を同日午後高雄に於て初檢査を行ふ手筈になつてゐる

臺灣合同電氣 當期業績良好

臺灣合同電氣では本月二十二日午前十一時三十分から同社に於て第二十五回定時總會を開き五月より十月に至る半期の利益金處分案（配當年六分據置）を付議する筈であるが、當期の業績は大體順調にして配當收入は昨年下期に比し一萬一千二百九十二圓の增加してゐる、因に本年下期 昨年下期
電燈料 ...
電力料 ...
供給其他 ...
供給雜益 ...
[illegible]
供給事業利益十一萬九千九百二十五円の內より減價償却三萬六千円、所得税等準備金一萬二千九百二円、退職給與金引當二萬円、支拂利益二萬五千円、其他を差引き後繰越利益四萬五千七百八十七円（昨年同期は四萬二千六百九十一円）に上り利益處分案は次の通りである（單位円）
前期繰越金 ...
當期利益金 ...
合計 ...
內
法定準備金 ...
別途積立金 ...
役員賞與金 ...
株主配當金（年六分據置）...
後期繰越金 ...

內外地煙草協議會 臺灣からも參加

來る廿四日より廿六日迄三日間に亘り大藏省專賣局內で開催さるゝ煙草關係事務協議會には內地、朝鮮、臺灣の各專賣局並びに關東局、滿洲國經濟部等の代表者が參集し、主として煙草の生産及び輸出入の關係に於て內外地及び日滿兩國間に十分なる連絡を圖り、相互の協調を取つてそれ〴〵需給を圓滑にする爲めの協議を爲すのが目的で此の種協議會は本邦に於て全く最初のことである、之は今回の支那事變の結果事に依つては北支方面に於ても新たなる煙草市場が開拓され得る可能性も十二分に存する

煙草原料會議に 安達技師出席

煙草原料會議は來る二十四日から二十六日までの三日間大藏省に於て開催されることになつたが、專賣局煙草課長安達技師は同會議に出席のため十八日發の富士丸で上京する

臺灣米買上げ應募少なし 蓬萊玄米が僅か二萬四千袋 卅萬袋豫想は裏切らる

臺北米穀事務所より午後三時半左の如く發表された
蓬萊玄米 二四、二〇〇袋
同 籾 ナ シ
右は當初の豫想數三十萬袋はあらうとの豫想を裏切り非常な不成績である、これは現下の端境期に於ける正米カスレが意外に甚しいことを如實に物語るもので、割高にて消費米及び內地の買氣強く割高にて賣行くため、慣れぬ手續きをやるよりも手取早い一般取引の方がよいと云ふ氣持の表はれであると見られてゐる

北米輸出期待の結果は十七日發表され、台灣に於ても廳林局として受檢手續きを行ひ付金五錢の使用料を徴收することとなつた荷物集組合の集荷所は新莊郡鶯洲庄和尚洲中路にあり面積は千九百三十二坪、土地價格四千四百円、建築費は三千六百円、支出金八千円に對し貸付料は年一千円の見込

紡績操短率決定

【大阪十七日發同盟】紡績聯合會の特別委員會並に統制委員會は十六日綿業會館に兩合委員會を開き原料綿花節約の趣旨を徹底せしむるため本年十二月並に明年一月の紡績操短率を二割六分二厘とし兩月を通じ休日三日を增加するに決した

ラワン材の直接輸入 總督府より每月千石宛許可

南洋ラワン材は從來內地を經て本島に輸入されてゐたが、內地では時局に鑑み輸入禁止となり本島の需要にも應じられなくなつた矢先マニラに事務所を置きアッパリに製材工場を有する大阪貿易株式會社と臺北操井組との間に提携成りアッパリより直接輸入の途が開け同組より總督府へ輸入許可申請中の所本月より毎月千石づつ本島へ輸入許可の指令下り本月末頃アッパリよりラワン材の第一回入荷ある筈である

るべく同業船側に於て決定してゐたが、その後非同盟が十弗五十仙を成約した爲め同盟側も之に對抗して十弗に引下げるの觀態を演じた、向昨年の比島輸出は八十万噸で內本邦汽船によつたもの國際十二万八千五百噸、郵船五万五千二百噸、三井五万二千二百噸、川崎三万千七百噸、商船二万六千噸であつた、本年も約八十万噸と豫定されてゐる

上海の為替軟化 不安人氣增大

【上海十七日發本社特電】國府移轉に伴つて一部南京へ引越した政府諸銀行も更に漢口へ本店を移すに決定したと傳へられ十七日上海為替市場は一層不安人氣增大し先物は全く賣物なく期近物との鞘は益々擴大しつゝある、期近物は英米クロス五弗五角臺を割り對円は八四銭一と見え變化なく、對英はそれだけ軟化し當日は賣物稀薄殆んどノミナル狀態にある

至る半期の利益金處分案（配當年六分據置）を付議する筈であるが、

苧麻紡織總會 配當七分据置

臺灣苧麻紡織株式會社は十二月四日午前十時臺北鐵道ホテルにて第四回定時總會を開き本年五月より十月に至る半期の利益金處分案（配當年七分据置）を附議し監査役池田又四郎、越智寅一、後宮信太郎の三氏任期滿了に付改選を行ふ由、尚此務打合せと機械買入れの為め朝鮮及內地へ出張中の高務中

明糖蒜頭工場 本月廿五日始業

【嘉義電話】明糖蒜頭工場は十一月二十五日より製糖開始に決定したが蒸糖見込高八十二万四千担、步留一割三分二厘、又同社總爺新興德寮兩工場は明年一月十日操業開始、蒸糖見込高八十八百二十二担、步留一割三分の見込である

島造、昇藤に於ける黃色種の收納及び昨年價の狀況を觀察し、來月二十日頃歸府の豫定である。

丸糯一積商內

【神戸十七日本社支局特電】十一月十二月限丸糯神戸着一円八十錢と押したが押目には買氣あり九十錢から九十五錢と反撥したが商內は極めて少く、直取十二円五錢出來、十六日は又新穀十二円八十錢にて五百袋初めて出來たが定期の湯場賣である、蓬萊は當中四等十一円九十錢北部四等十二円八十五錢と保合出來た

日銀帳尻（單位千円）（十七日本社特電）

發行高 一、五三三、八一六
正貨準備 八〇一、〇一
貸 出 金 ...

米期

內外商況欄（十七日着電）

內米應募少く 當限高に躍進

堂島米況前場

【大阪十七日發同盟】昨日好調の氣先今朝は賣方の踏物續出に當限高値に顔合せしたが先限は東京筋の正米筋再割賣派の賣物に二十二円八十七錢と二丁方高に寄付き四錢は中限の三十三円錢突破に刺戟され八十九錢と躍進し五節當限高に更に九十一錢と見せたがアト利喰と東京筋賣に仲分を阻害し結局八十八錢と打止む

堂島米況後場

【大阪十七日發同盟】前場新高値を示現した氣先後場は期近限月先限に人氣頗る堅く寄付の後神戶筋新高値に顔合せし三十二円八十八錢と保合、二節後場の最後の九十一錢と安値引け

東京米況

[illegible]

堂島雜觀

【大阪十七日本社特電】內地米買上げは諸物を念があるとの期待を稀薄につき七分の目下の處値合せないし以て反撥を俟たねばならぬが買上げは延市場の急反撥あり、併し日積成修の引越又原因となつたもの▲正米情勢は例年とあまり反騰するのは見込とも見られ續落の後は一段落の相場感も傳えて五十錢押込んだ時間の後節でに五日も引き下げたが市場を觀みても引き返し、新値に頭出したのだから見て諸勢不動を示す所がある▲正米自力は悔り難いものがある▲正米の押目は兎もあれ相場を見物しては居ないと見られる

米界閑話

【大阪十七日本社特電】神戸の米價は十月に頭の正米値と見えた節が一節と二十二円の新旗上げは期東に遭するから政府は內地に買つて來る米價から外食米について米價が大阪上げ當局であらうは品薄でしかも長くなる所はなかつた、小さく米價今日は確物にも米國から出ない事にして新大資は、政府の關係に一層を示す事にあつた。[illegible]

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戸期米後場

[illegible]

大阪正米標準值（十七日本社特電）

內地中米 ... 朝鮮中米 ...

東京銘柄清算前場

[illegible]

砂糖

舊糖硬化 鞘擴大

【大阪十七日發本社特電】清算―出來高漸く新舊一掃の氣配で外國糖及秋物も利ナイ方至二丁方硬化し アト新舊の開きは六現物―【大阪十七日發本社特電】分蜜糖は現物良好で實需買に取引

大阪砂糖現物（十七日本社特電）

[illegible]

大阪砂糖清算後場

[illegible]

株式

南京放棄に 諸株一齊續騰

兜町前場況

【東京十七日發同盟】長期、國民政府の南京放棄を傳へ形勢一段と良化期待さるゝ一齊の期待に新高値を現出し、新東、東新は二円三百方小綱り入籍株も帝人、鐘紡、日産、東電、大日本麥酒等も高値となり、二円方上伸東京も三円方小綱り入っ、東新の後、一二円方の高騰を見せて新高値出現し、新手筋の成行買に一部に利喰賣も現れたが新東は百五十五円七十五錢と高に寄付しアト大引で新東は三十三円四十錢安に引けた

兜町後場況

【東京十七日發同盟】長期、前場の大商勢で姿を現はして漸くして再び高騰した、併し新東は一百四十円臺を突破し、依然人氣は昂進し、後場の新手筋の賣出しも大いに見えたが、全般的に人氣旺盛で、引續き硬調を保ち、日產、東新も共に高値を示し、大引けに至る

財界 株界

【東京十七日發本社特電】時局の異常な急進展は何しろ彼も思い方にばかり見たがる万年強氣の諸君に冷水を浴せかけた様なものだ、今まで國際的にも對內的にも無茶苦茶な強氣で買叩いてゐた連中も、かうピューく上げて來てはいささか恐ろしいものを素直に受け入れる市況になつて來てはいささか恐ろしい向があるが、脚がすつかり明るくなつて來た事だけは確かである▲南京政府の重慶遷都を長期抗戰態と見て利喰も大分出ているが、一方には經濟部市上遷移に於ける南京遊出しは事實上將政權の崩壞で和戰兩論者の對立の激化と相まつて情勢は一大轉換を告げるだらうとの見方もあつて押目買氣が却々強い▲あれ程気に病んでゐた大本營が毅然たる統帥機關としての組織で愈々設立される事になつた、政治の獨裁化傾向だと云ふ下らぬ議論も之で瓦れて了つた訳で必要以上の取越苦勞ばかりする事はこの際慎むべきである▲ブラッセル會議がその後に至つても何等の見るべきものはなくお流れとなるのも近い、日本に對して誠意をつけ旋して結局手も足も出ない事になる▲やはり、それよりも國際的な、伊防共協定國間に日支國交調整の動いてゐる事を注目すべきだ▲金融方面も一頃は結局の緩和策を前にして現實の資金難もかこつてゐたが最近はそんな心配がなくなつた、年末の政府支拂や異常の資出で年末金融難は恐れなくなり▲丸友の店主福山氏曰く『相場は賣るところはないが、と云つてスラ〳〵とは行くまい、然し人氣が案外冷靜で相場の足取りは頗る健実だし、戰局は勢心いばかりの進展振りだから、もう少しの辛抱だ、月末から來月に掛けてエライ騰相場があるかも知れぬ』▲何れにしても市場の情勢がスツカリ一新して物色買ひが再燃して來たことは結構なことだ、國際政局相場の展開が必至である

臺灣正米市場後場

期米一服と現物高はざるを映め提携連の利喰急ぎと杉原の賣りに小緩みの値に終つた

[illegible]

臺米現物相場

[illegible]

臺中米價（十七日）

[illegible]

島內商況

正米 期米浮動に 小往來相場

期米好調につれ小口利喰急ぎと指値の前れに小高りとなつたがアト期米一服と高値は値頃買見送り人氣となり杢交換の利喰に押へられ又保合化した 丸糯は天候良好なるも期米高を好感し振替一派の積極的買出勤を眺め小口の損指買物に、高値和、加藤、三六の賣りも利かず各

神戸豆粕後場

[illegible]

神戸穀肥市中相場

[illegible]

神戸硫安相場

[illegible]

下關麥粉相場

[illegible]

大連特産前場

[illegible]

大阪砂糖清算後場

[illegible]

絲況

大阪棉絲後場

[illegible]

大阪棉花後場

[illegible]

大阪人絹後場

[illegible]

横濱生絲後場

[illegible]

大阪重要商品（十七日發本社特電）

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

家屋調査と申告者の心得 財務局より發表（下）

（5）家屋の建築價格又は買入價格
（イ）建築價格又は買入價格は新築又は買入れの為に直接要したる金額と建築價格に付ては該建築に附帶したる總合の費用等を含むものとし、買入價格に付ては仲介料、登記費用等を含まざるものとす
（ロ）建物、門、塀等の附屬設備及合物、購物設備等の附加設備に要したる金額は建築價格又は買入價格に包含に要したる金額は建築價格に包含
（ハ）建築又は買入後に於て更に增築を爲し又は附屬設備等の新設を爲したる場合は之に要したる金額を附記
（ニ）建築又は買入後一部改築し又は取壞したるときは該部分に相當する建築價格又は買入價格を記載すること
（ホ）建築價格には建築年月日を、買入價格には買入年月日を附記
（ヘ）建築價格、買入價格、建築年月日又は買入年月日の分明ならざるときは其の理由を記載
『分明ならざる』とは必ずしも詳細なる事實の判明せざることを謂ふに非ずして全然其の概數をも判知すること能はざる場合を謂ふ
（6）家屋の賃貸料
（イ）賃貸料は現に賃貸する家屋に付契約に依り賃主が收得すべき月額及年額を記載
（ロ）賃貸契約に依り敷金又は權利金を收するときは其の金額を記載
（7）其の他の事項に付ては左の事項を記載
（イ）敷地に關する事項 敷地總坪數、自己所有地及借地坪數、借地料年額、賃貸借及年期並に地主氏名
（ロ）家屋の管理者 管理者に關する事項 管理者の住所氏名及管理者に對する報酬等の年額
（ハ）其の他家屋調査上に於て參考となるべき事項
第七 家屋異動申告書に就て
一、異動申告書を要する家屋の異動左の如し
（イ）新築（ロ）改築（ハ）移築（ニ）移轉（ホ）增築（ヘ）大修繕（ト）損壞（チ）附屬設備（リ）敷地の增減
二、家屋異動申告書の記載事項
（一）異動の種類（前號に掲ぐる異動中該當するもの）
（二）從前の家屋に關する事項、從前提出したる申告書に記載したる事項を記載すること
（三）異動したる事項
（四）異動年月日
（五）異動に要したる経費
（六）異動後の家屋平面見取圖を添附すること
第八 代理人申告に就て
家屋所有者が所屬税務官署の管內に居住せざるときは家屋の申告其の他家屋の調査に關する一切の事務を處理せしむる爲管轄税務官署に申告すること無く代理人を定め適宜を以て之を所轄税務官署に申告すること其の代理人を變更したる場合も同樣なり
代理人は可成管理人借家人其の他家屋の使用者にして家屋所在の市街庄內に居住する者より選ぶこと
第九 賃貸家屋調査令施行規則第十五條の申請に就て
施行規則第十五條の申請に付ては秘密を要する事由の詳細を具體的に記載し且可成認定上參考と爲るべき證憑書類等を添附すること
第一〇 特別家屋（施行規則第十一條第一項に規定する家屋）の申告に就て
特別家屋とは左に掲ぐる所の家屋（有料にて貸付するものを除く）なるが其の內『直接保育又は敎育の用に供する家屋』とは敎室講堂其の他の校舍又は園舍及學寮等を謂ひ『一時の使用に供する家屋』とは使用期間數個月にして取壞すものの如きを謂ふ
（一）國、州、廳、市街庄、市街庄組合、街庄組合に於て公用又は公共の用に供する家屋
（二）公共埤圳組合、公共埤圳聯合會、官設埤圳水利組合、水利組合、水利組合聯合會、水利組合聯合會、保甲の事務所及會館
（三）神社、寺院、祠宇、佛堂、教務の用に依る寺院、教會所又は說教所としての用に供する家屋但し住家にして教會所又は說教所としての用に供するものを除く
（四）史蹟名勝天然紀念物保存法に依り史蹟又は名勝として指定せられたる家屋
（五）私立學校規則に依り設立したる幼稚園及學校並に私立の國語講習所に於て直接保育又は教育の用に供する家屋
（六）一時の使用に供する家屋
第一一 家屋平面見取圖記載例
（一）家屋平面見取圖には左の事項を當該欄に記載すること
（イ）所有者の住所及氏名又は名稱（ロ）家屋の所在（ハ）種類（ニ）構造（ホ）床面積（ヘ）敷地の總坪數（ト）間の數（チ）圖外の長さ
（二）記入は墨汁又は青インキを用ふ
（三）圖面の縮尺は大體百分の一（狹小なる家屋）乃至二百分の一（廣大なる家屋）程度とす
（四）圖上の數字は圖面內に一階の形を記載しては各階別に數階以上の平面圖を描き地下室、二階以上は圖上に適宜に指示する事
（五）各構及各階毎に其の間口及奥行の尺數及面積等を記載すること
（六）政廟ある庭園、門、塀等の附屬設備に付ては圖面に適宜指示すること
（七）敷地の形狀及敷地に接續し又は延續する道路等は適宜に指示すること
（八）原則として方位（表出入口東向、西等向の類別）を表示する事
（九）家屋地割內に於ける家屋の平面見取圖の調製及提出方に於ては所在地の市街庄役場に於て家屋等を取扱ひ行ふ定めに付樋て市街庄役場の指定に從ひ家屋等を作成するの法に適ずることなき様特に注意すること

公告

昭和十二年十一月四日施行シタル臺北州水産會議員ノ補闕選擧ニ於テ當選者ヲ得ルニ至ラザリシニ付左記ノ通リ決定セリ
昭和十二年十一月十八日
臺北州水産會
記
第二區 補闕一人 漁業者、入會權者、水産製造業者
第五區 補闕三人

商業登記公告

●合名會社（設立）商號 臺北機械製圖研究所 本店 臺北市日新町二丁目貳番地 目的 機械製圖ノ研究設計トレース請負 資本金 ... [illegible]
●大阪商船株式會社（支店移轉）
●臺灣製藥株式會社 [illegible]
●日本產業合資會社（本店移轉）
●合名會社 [illegible]

解雇廣告
女中 フ ミ
右ノ者都合ニヨリ解雇致シ候
臺北市本町 旅館 朝陽號

大阪商船 出帆

◎基隆出帆（◎印臺灣行）
門司神戸行（蓬萊丸 十一月十九日 正午）
（高雄經由）香港行 香港丸 十一月二十日
[illegible]

近海郵船 出帆 基隆

門司神戸行 富士丸 十一月十八日前十時
上海內地行 和丸 十一月十九日前九時
香港廣東行 取丸 十一月十五日正午

辰馬汽船 出帆

▲內地より入港
桃葉丸 十一月十八日基隆入港

大連汽船 出帆 基隆

大連直行 山西丸 十一月廿日午後五時
山東丸 十二月二日午後五時
丸一組

白鶴

大潮湯 港湯 電話五六四番

御料理 湖湯 基隆港 平和湯 電話四八九番

臺灣特産 珊瑚加工品商 基隆市義重町一ノ八 南サンゴ店 工場 電話一九四三番

御料理 基隆港 嚴亭 電話一〇八番

內地みやげ 珍品荷揃 基隆驛前 東陽物產商會 電話三六〇番

御料理 基隆市日新町 吾妻 電話一三〇番

無油性植物美髪料 專賣特許 ヘルプヘヤー 本品在來のポマードと異り 頭垢が解消し非常時に適當のものであります御試用願ひます 基隆市 涙花 秋澤利三

りん病・コンゲ・梅毒に 無效 返金 基隆病院前 板野淋藥

高燥・閑雅・煤煙絶對にない健康地 基隆市 敷地月賦販賣 高地給水設備あり 日之出土地商會

基隆 各種 植田 ... 電話二〇五番

パーマネントウエーブと和洋結髪の御支度は 市橋美粧園で

社員招聘 出張所長・監督社員 國華徴兵 支部

鼓翼より滑翔へ…飛行の夢遂に實現

人類の天空征服の跡を探ねて（二）……

謝倉生

◇…鼓翼飛行の失敗

そしてこの鳥翼模倣による人類の天空飛行の研究はその後に於ても熱心に續けられた、就中ダ・ヴインチの永年の經驗に基き提唱されたところの

「人が鼓翼の方法で飛ぶのは、胸の力より脚部の筋肉の力を利用する事によつて始めて成功し得るものである」

に從ひ種々の發明と實驗とがなされたが、鳥翼の飛行を模倣するには、人間の筋肉の運動の力量があまりにも微弱であつたため、何れも滿足を得る事が出來なかつた、

然し世の中にはこの傳說的な鼓翼飛行の理想を斷ずる事が出來ないと見えて、航空機の發達した近頃になつても、尚この鼓翼飛行の發明に腐心してゐるのを見受ける位である、現に七、八年前にチヤーチ・ホワイトと云ふ米國人は

ペスュニの發明した鼓翼式飛行機

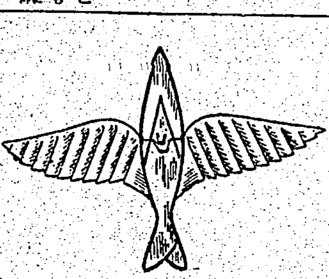
翼の長さ約九米、凡そ百十八封度もある鼓翼式飛行機を發明した、該機は骨組みをクローム・モリブデナムで造り翼面や胴は不燃性の透明なセルロイドと云ふ堂々たるものであつたが、いざ實驗して見ると矢張り該機の大きさに比して人間の鼓翼力があまりにも少さ過ぎたために、離陸し得ず僅かに地上を走つたのみで、自身の安定を失つて墜死してしまつた、斯様にして實に永い間多くの發明家が鳥翼模倣に血みどろの研究を續けたのであつたが、遂に人類の鼓翼による飛行と云ふものは今日迄に滿足な成果を擧げる事が出來なかつたのである、結局之は卓絶した智力を持つてゐる人間がその持前の智力を發揮し得ずに鳥翼模倣と云ふ筋肉の鼓翼力に頼り過ぎたためであつた

◇…凧による空中飛翔の發明

斯くの如く古代より一貫した鼓翼式人類飛行の研究があつた他に全然これと異つた空中飛行の發明があつた、それは凧による空中飛翔であるが、古代人が現代の物理学に合致した平面翼を傾け、それが風壓を受けて上昇し空中に安定すると云ふ事に着眼して、今日の凧を創成したと云ふ事は、確かに偉大な發明であつた、我が國に於てもさる盗賊が凧に搭乘して、名古屋城の鯱ほこを盗まうとしたと云ひ傳へられてゐるが眞疑はともかく當時人間が乘れる位の大凧が造られてゐた事は事實である、又德川時代に於ては敵に包圍された城から拔け出す道具として、城凧と云ふものを各大名とも秘密に製作したとも云はれてゐるが、兎に角凧に人間が乘つて空中を飛んだと云ふ話は少なくとも鼓翼では

多面型の凧　電話の發明者として有名なアレキサンダー・グラハム・ベルは飛行機研究の方法としてこの様な多面型の凧を製作して實驗を行つた

ばたいて飛んだと云ふ話よりは信ぜられるのである、電話の發明で有名なグラハム・ベルの如きは、凧の飛翔力を應用して三千三百九十二箇の面を有する大凧を作り、セルフリッヂと云ふ助手を乘せ汽艇に牽引させて水上百六十八呎の高さへ飛ばせたとの事である



ル・ブリが信天翁を模倣して製作した滑翔機

◇…鼓翼より滑翔へ

それからこの凧の飛翔力の應用が漸次研究された結果。一八六〇年にル・ブリと云ふ人が滑翔機と云ふものを發明して、當時の人達を驚かせた、これは實に現在の空の覇者飛行機の滑翔の元祖をなしたものである、ル・ブリと云ふ人は元來がフランスの船長で航海毎に、信天翁が翼を搏鼓せずに水面をかすめて滑走するのを見て、風向に逆つて翼に風壓を受ければ人間も飛翔する事が出來るに違ひないと思ひ、ここに彼は信天翁を捕獲して研究の結果、遂に滑翔機を發明したのであるが、この着想は今日の航空力学と合致し、人類飛行の端緒を開いた實に劃期的な發明であつた、そして彼は一八六八年には、ロンドンの水晶宮で開かれた世界最初の航空展覽會にそれを出品し、且つ又實際に十米位の高さの滑翔飛行を見せて非常な好評を博した、斯くして我等が祖先が永い間企てて遂し得られなかつた人類飛行の夢が漸次達せられて行つたのである

『科學の父』の名に價する バビロニヤの文化

シカゴ大學教授　ウオルド・ドウバースタイン

古代バビロニヤ人が「科学の父」なる稱號を受くるに價することは衆目の一致するところである、爾後二千年近代科学に達する間の、遲々とした歩みは無論認めねばならぬところであらうが「所謂科学」なるものに就いて近代人が本當の意味での優越感を感じ得る資格があるか否かは頗る怪しい。更に困難なるものは、何れの学を問はず、その第一歩にあるからである。それらを遂行したものが數千年前のバビロニヤ人であることを第一に我々は銘記しなければならぬ。

×

約四千年以前、既にバビロニヤでは、眼開手術が行はれた、驚くべきことは眼球の手術さへあつたのである。疾病には夫々專門的な名稱が與へられて居り患者の「診斷」を記錄する習慣があつた。バビロニヤ醫術の魔法的宗教的要素が、屢々問題になつてその本當の醫学的正しさが看過されてゐたのは、古代バビロニヤのために氣の毒な氣がする。當時の醫術上における魔術的要素は必要缺くべからざるものであつたのだ。若しそれを缺く場合には患者の信頼をつなげなかつたのだから、當然の職業的テクニックといふべく、この種のテクニックの使用なら現在各科の醫家の日常茶飯事で、誰もその魔術性をとがめる理由はない。

×

次に数学―約五千年以前から、バビロニヤ人は数字を自家藥籠中のものとして、立派に實用化してゐる。例へばその数学教科書に次の様な問題が記載されてゐる。

「一辺の長さ三五六ヤードの正方形あり、これを八の三角形に分ち、その面積を計算せよ」

「幅一〇ヤード、長さ四〇ヤードの矩形あり、その對角線を算出せよ」

この後の方の問題に就いて、教科書の著者は二つの方法を明示し大體に於て正確な記述をなしてゐる。

最も古い教科書中にも加減乘除の根本原則を敎へ九九と並んで平方根を敎へてゐる。普通ピタゴラス乃至タレス（兩者とも紀元前六世紀頃のギリシヤの人物）の定理と看做されてゐるものでも、少くとも紀元前二千年より十四世紀前のバビロニヤ人の間に知られてゐた如く思はれる。

×

占星術から漸く天文学の域に進む學問的進歩も、紀元前二千年のバビロニヤ人の間には既にあつた。例へば日沒を以て新らしい日の始りとし、新月をもつて一月の始りとし、春分を以て正月とした。斯くの如き太陰暦と陽暦との併用のために生ずる日数の食ひ違ひのためには特別な月を追加する智慧をも具へてゐた。總てこれらは天文学的知識を相當豐富に持つてなければなし難い事柄といふべきであらう。更に所謂十二宮の星座を定めたのもバビロニヤ人の仕事だし、少くとも七十一個の星に就いては確然とした研究をなし、判然とした名稱を與へてゐた。

天文学の礎石を置いたのは紀元前一千年前後で、この名譽を負ふものはバビロニヤ人でなければならぬ。

×

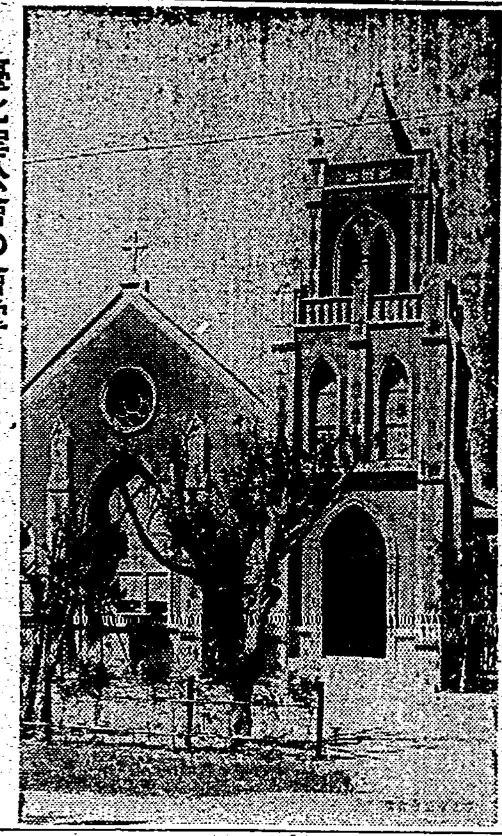
動物学上の進歩も天文学程ではないが、相當見るべきものがあつた。種及び屬の初歩的分類法が既にこの時代に行はれてゐたといふことは注目に値する。植物学の方面でも四百種に上る草木の命名と分類が完成してゐた。

金屬を火を以て溶解する術は五千年以前に既に人類のもつ技術であつたが、更に進んでバビロニヤ人は百二十種の鑛物を分類し、用途、色彩、硬度などの記錄に隨つて分類した。種々のガラスも製造され、銅の粉末を以てガラスを着色する法なども三千五百年以前既に發明されてゐた。

地理学の萠芽も見出される。野心的な古代バビロニヤの地理学徒は「世界」地圖を描きさへした。その地圖にはバビロニヤの他に多くの土地があり、これは同國の開拓を俟つ將來の植民地を暗示するものであつた。

×

以上が古代バビロニヤの先驅的な科学者たちの手によつて成つた尊き科学的第一歩の概要である。約一世紀に亙るこの尊き古代人の業績の發掘研究によつて、斯くの如く驚くべき科学的基礎づけの跡を見出したのであつた。現在のところでは、これ以上、如何なる智的な進歩發達があつたかはうかがふ術がない。



臺北聖公會の會堂　臺北市大正町大正公園近くに建築中であつたが、先頃見事に竣工、十四日の日曜日に竣工を祈る集りをなした、會堂はゴシック式鐵筋混凝土、總延坪三百十四坪、牧師館も近く併設した（寫眞は右會堂）

一科一學一小一話一

× ×

サルチル酸からアスピリンを抽出することは約一世紀前に發明されたことだが、現在のやうに一般の使用に適する價格でそれが可能になつたのは一八七四年のことであつた。

× ×

ラプランドの區域では、世界に類のないと云はれる音樂を傳へたといふ。

獨學で判任官

本年度も合格會員五百

年々文官普通試驗や裁判所書記試驗合格者の七、八割を獨占する本會は、本年度も大藏省・臺灣・神奈川・朝鮮・關東局・北海道等の六試驗に於て首席合格者や十六歲最年少合格者等の優秀合格者を始め總數五百餘の合格會員を出して、日本一通信教授界の王座を完全に確保した。

銃後の青年は 官吏となつて奉公せよ

國家總動員の秋！軍籍にある者は銃を執つて護國の大任に就くべく、銃後の青少年は勤學以て官吏となり内政に參畫して奉公の誠を致せ。本會は創立以來廿五年、磐石の如き基礎の下官公吏を養成して一萬餘名の試驗合格、就職成功者を出せり。今入會せば來年度普文裁書試驗に合格、一躍判任官たり得。來れ!!

新會員大募集

本會からは年々夥しき判任官を出すが此等會友中より更に辯護士や高等官、司法官たる人々も年々續出今や成功者全國に遍滿してゐる

成功會友全國に遍滿

普通文官講義

就職第一主義

普通試驗や裁判所書記試驗に合格すると判任官の資格があるので、今春二月の大藏省普文合格者の如きも合格間もなく直ちに驛官として採用された人が澤山あるが、八月の神奈川普文に合格した坂口太一郎君の如きも合格一ヶ月後早くも岐阜縣廳に採用され、昨の榮冠者一同と共に晴れの國光を浴びるに至つた。

目下秋季大特典提供中

●希望者に本新聞紙名明記申込次第精選成功講演錄の見本百廿頁一冊進呈

東京市澁谷區明治神宮表參道　日本通信大學法制學會　振替東京一二三四五六番

藤澤藥品

補血强壯

ブルトーゼ

確保せよ非常時健康陣

造血アウトホルモン　各帝大病院常備薬

銃後の護りは第一に國民健康線の確保にある　即ち体位低下の素因たる結核腺病質　貧血等の虛弱体質を擊滅して國力の充實に邁進せよ　こゝに造血アウトホルモン　ブルトーゼの非常時における病敵制壓　健康增進劑たるの使命がある！ブルトーゼは人体の生長　發育　内分泌等全生活機能の根元たる造血作用を亢進し血液新生を旺盛ならしめ貧血性諸障碍を排擊すると同時に細胞原形質を賦活して榮養を充實しエネルギーを補給し全身の抵抗力及び免疫性を昂揚して頑健なる体力と强靱なる体質を作るが故に病弱者は固より健者も共に銃後國民の体力强化劑として最も適切である！

榮養不良　腺病質　急性慢性貧血　諸病恢復期　産後等　ブルトーゼ（[illegible]）

神經衰弱　神經性諸疾患、皮膚疾患　佝僂病　白血病等　アルゼンブルトーゼ（[illegible]）

腺病質　動脈硬化　黴毒　瘰癧　虛弱兒童　肋膜炎等　ヨードブルトーゼ（[illegible]）

食慾不振　胃腸疾患　身体虛弱　疾患後の衰弱ヒステリー等　キナブルトーゼ（[illegible]）

肺結核　喉頭結核　肋膜炎　肺尖加答兒等　結核性諸疾患　グアヤコールブルトーゼ（[illegible]）

安産强兒　産前産後　乳幼兒虛弱　筋骨薄弱　神經過勞等　ネオブルトーゼ錠（[illegible]）

健康法の指針〝活動の源泉〟
贈慶德博士著〝安産讀本〟
御申込次第無代進呈

株式會社藤澤友吉商店
大阪市東區道修町
東京市日本橋區本町
京城府西小門町

B1278